

2020 年度 キャンパスライフアンケート 調査報告

2021 年 6 月

京都精華大学 学長室グループ

2020年度 キャンパスライフアンケート調査概要

1. 調査目的

在籍学生の基礎データを収集して、学生の学びと成長の実態を把握するとともに、学生からの意見を聴取して、本学の教育や学生支援の質向上を図る。

2. 調査対象

2020年度3月末に本学に在籍する（4年生を除く）全ての学部生

3. 調査期間

2021/3/26（金）～2021/4/30（金）※回答延長期間 2021/5/6（木）～5/24（月）

4. 調査方法

教学システム（セイカ・ポータル）のWEBアンケートフォームより実施

5. 回答者の構成比率

学部	学生数	回答者数	回答率	構成比率	回答者 構成比率
芸術	346	199	57.5%	13.7%	14.3%
デザイン	685	371	54.2%	27.2%	26.7%
マンガ	844	444	52.6%	33.5%	32.0%
ポピュラーカルチャー	223	120	53.8%	8.8%	8.7%
人文	424	253	59.7%	16.8%	18.2%
全体	2522	1387	55.0%	100.0%	100.0%

学年別回答率	学生数	回答者数	回答率	構成比率	回答者 構成比率
1年	1039	743	71.5%	41.2%	53.6%
2年	791	394	49.8%	31.4%	28.4%
3年	692	250	36.1%	27.4%	18.0%

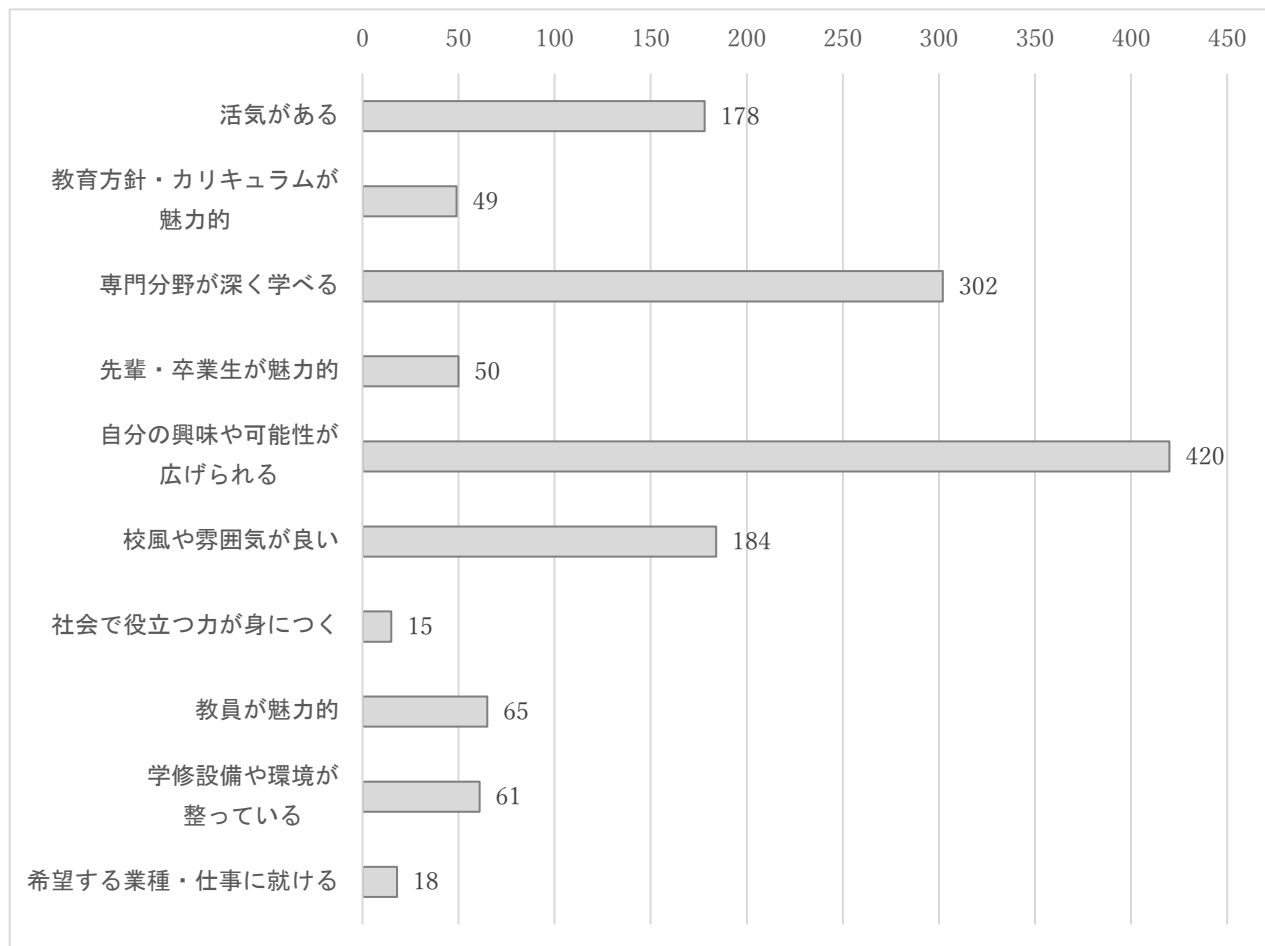
国内学生/留学生回答率	学生数	回答者数	回答率	構成比率	回答者 構成比率
国内学生	1894	1028	54.3%	75.1%	74.1%
留学生	628	359	57.2%	24.9%	25.9%

経年推移	2020	2019	2018
対象者数	2522	2217	1961
回答者数	1387	1327	527
回答率	55.0%	59.9%	26.9%

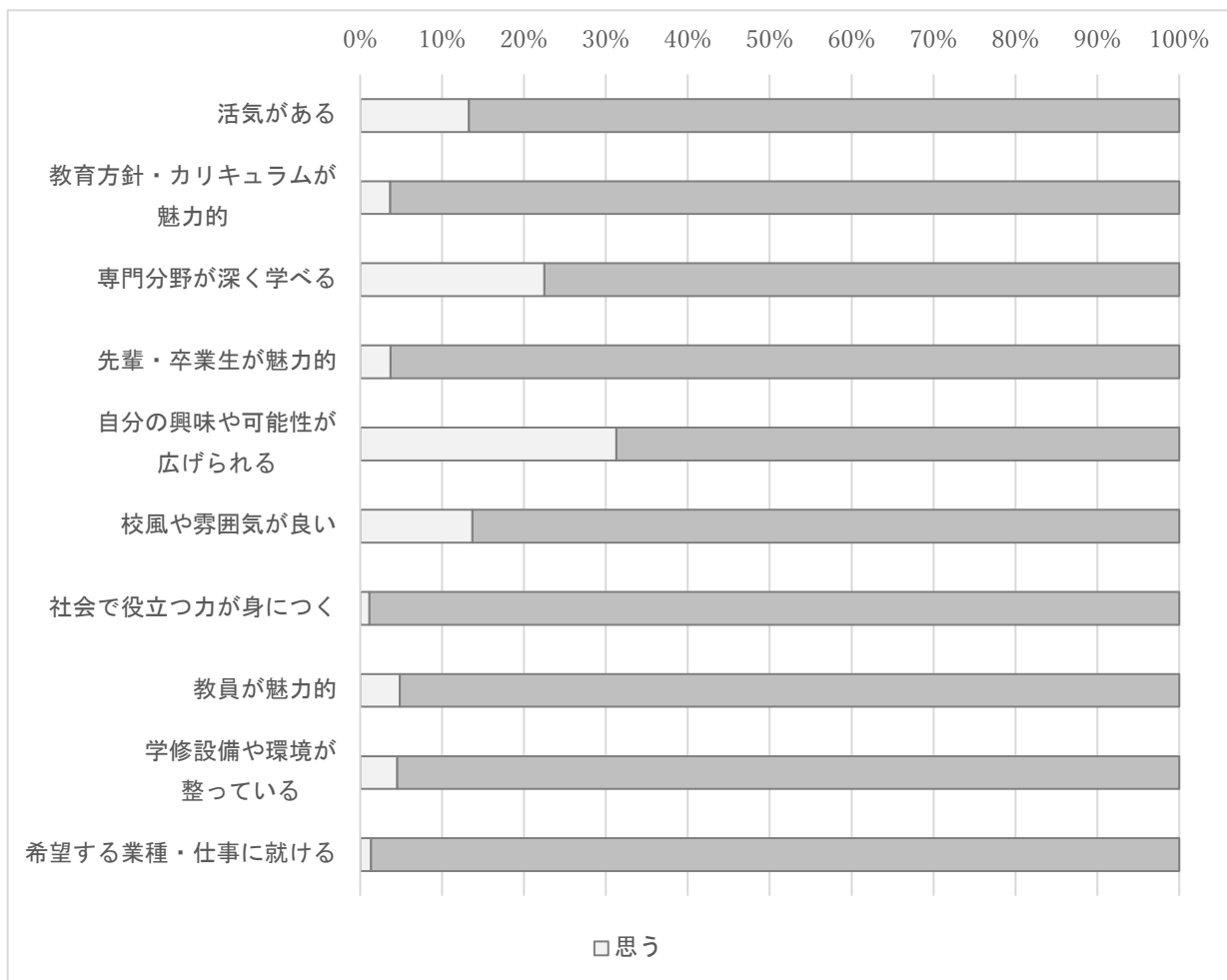
2020年度 キャンパスライフアンケート 集計結果

質問1 京都精華大学にどのようなイメージを持っていますか

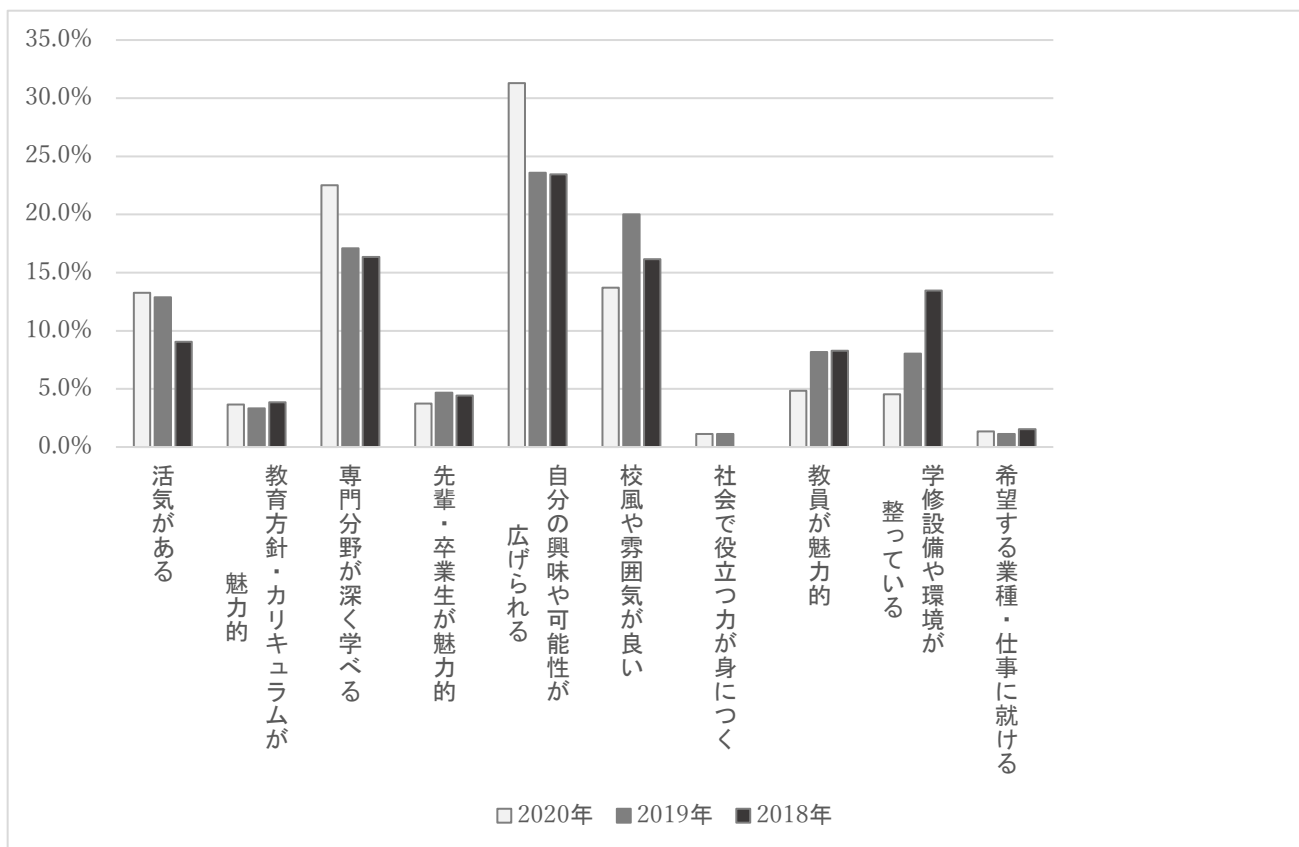
「自分の趣味や可能性が上げられる」が最も多く、次いで「専門分野が深く学べる」「校風や雰囲気が良い」の順。



以下は、項目別回答比



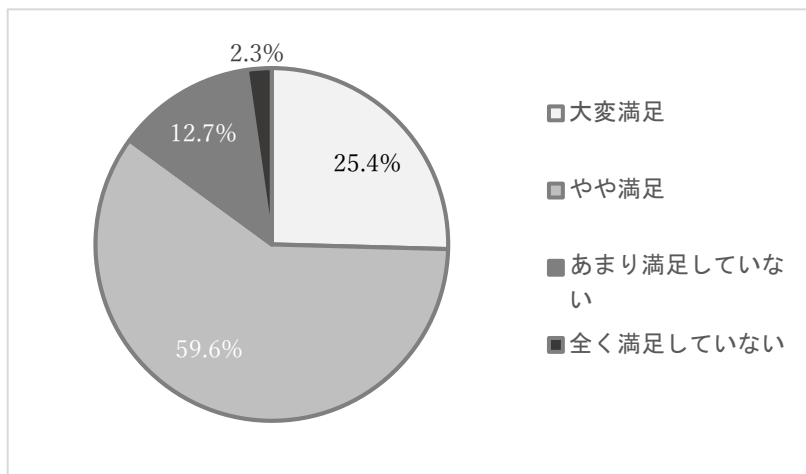
経年推移



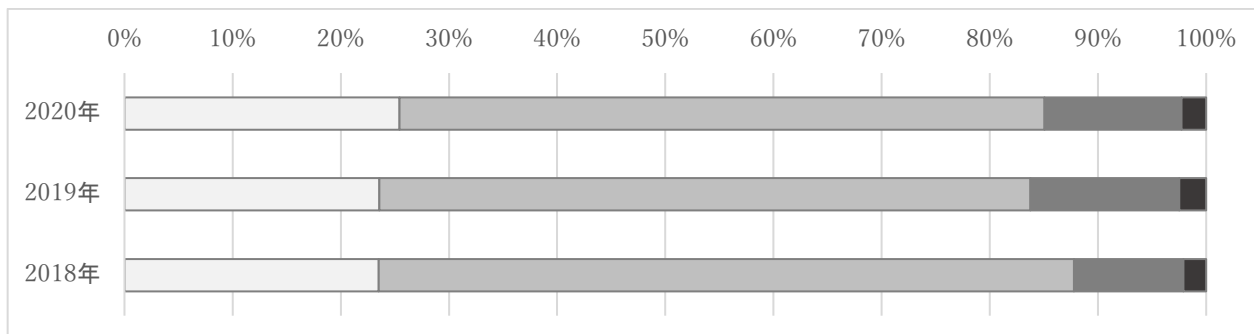
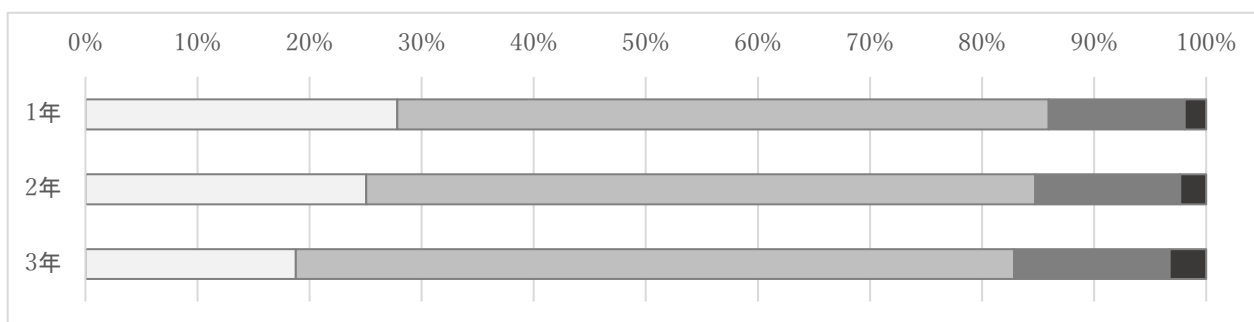
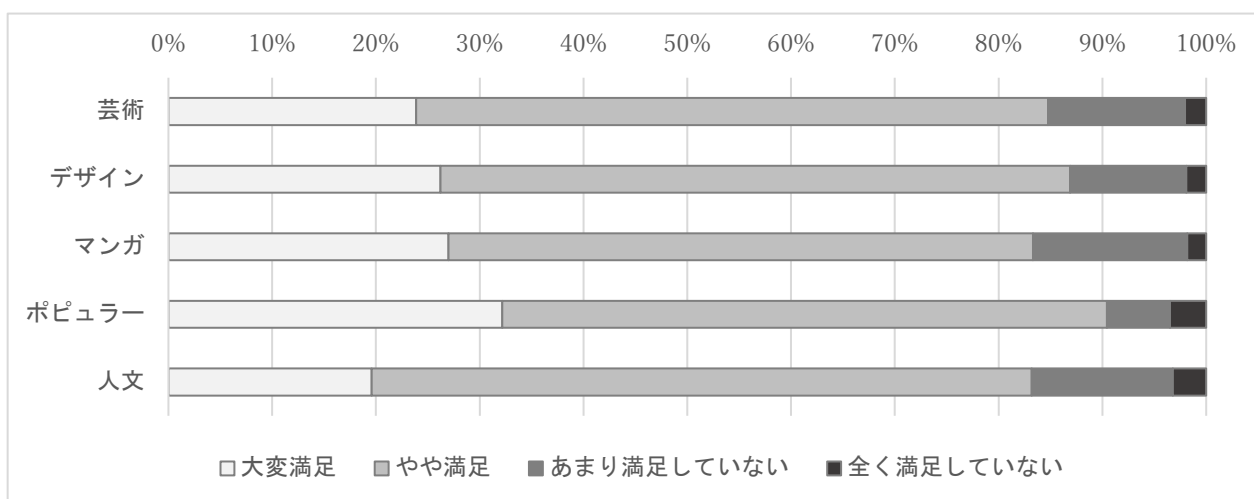
質問2 京都精華大学の学生であることにどのくらい満足していますか

85%が京都精華大学の学生であることに「満足」と回答。

学部別では、満足度に大きな開きはない。学年別に見ると、学年が進むにつれて満足度が減少している。



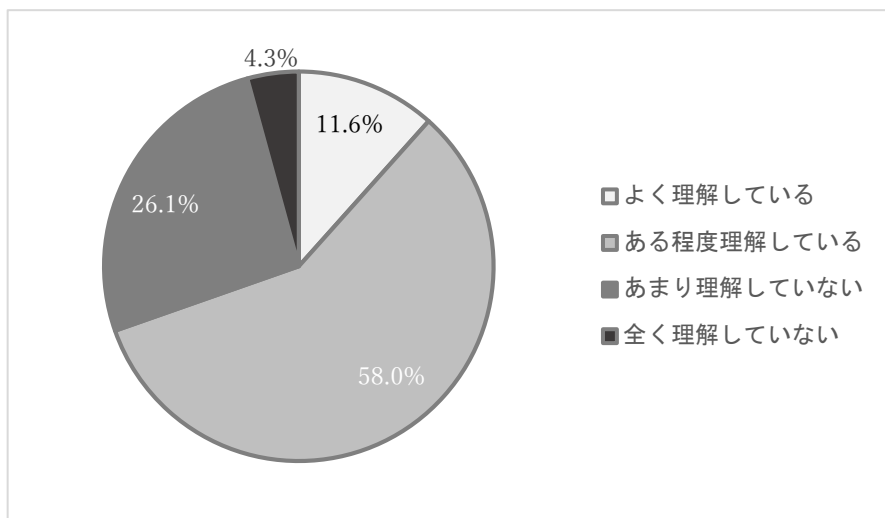
以下は、学部・学年別回答、経年推移



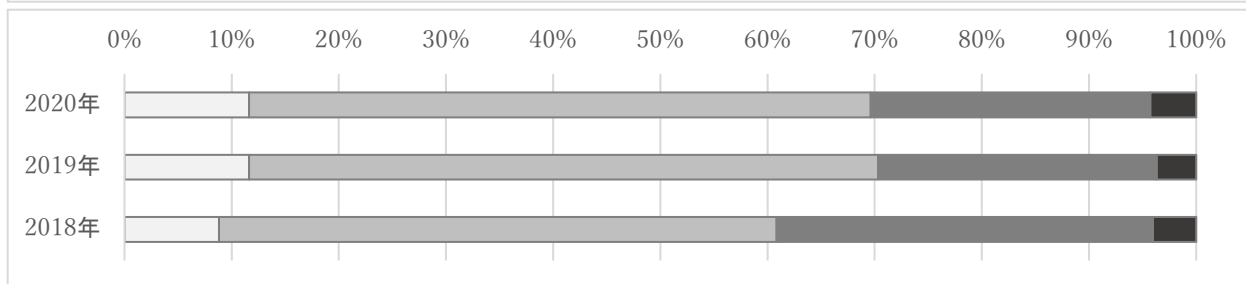
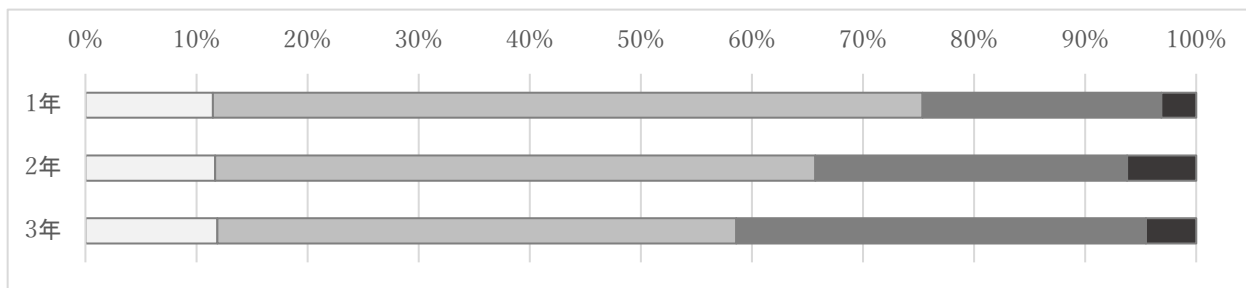
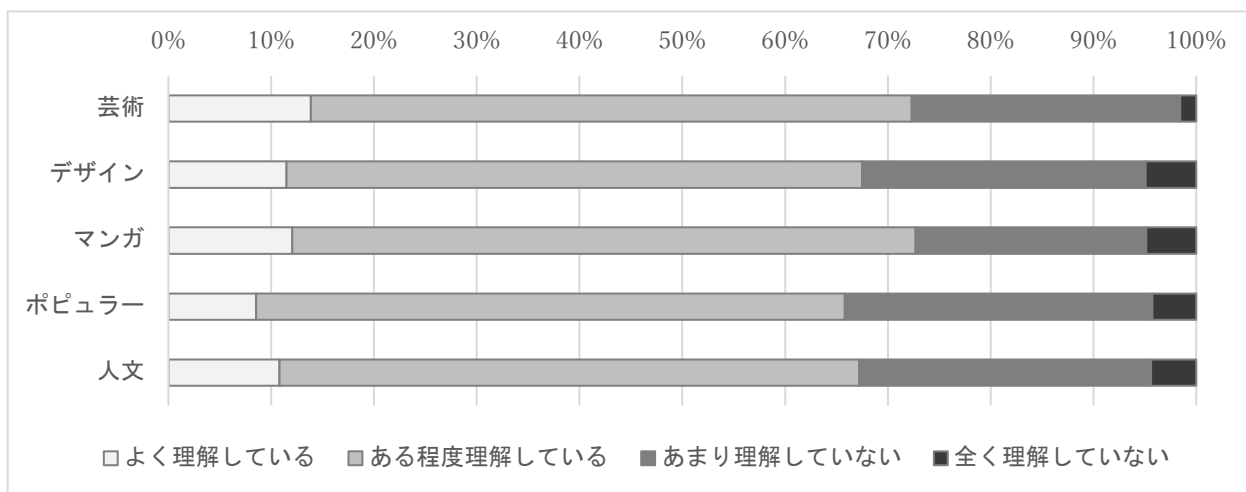
質問3 京都精華大学の建学の理念や歴史についてどのくらい理解していますか

69.6%が「理解している」と回答。

学年別に見ると、1年生が一番理解していると回答している率が多い。

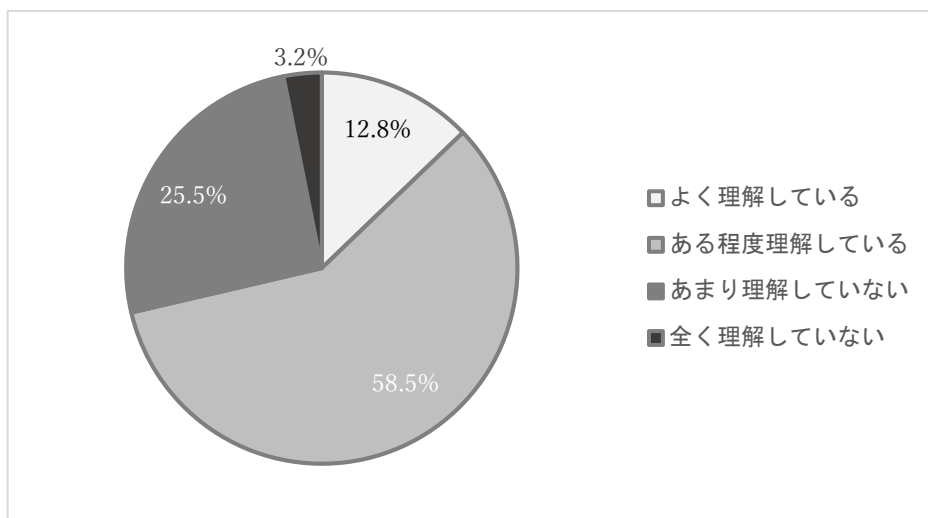


以下は、学部・学年別回答、経年推移

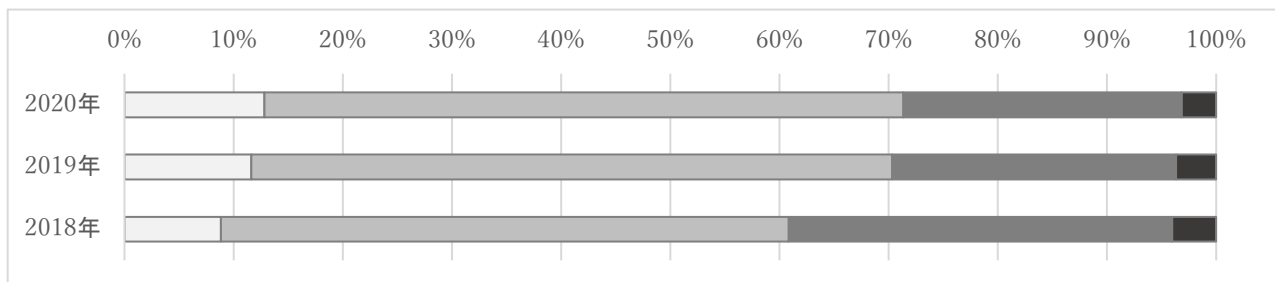
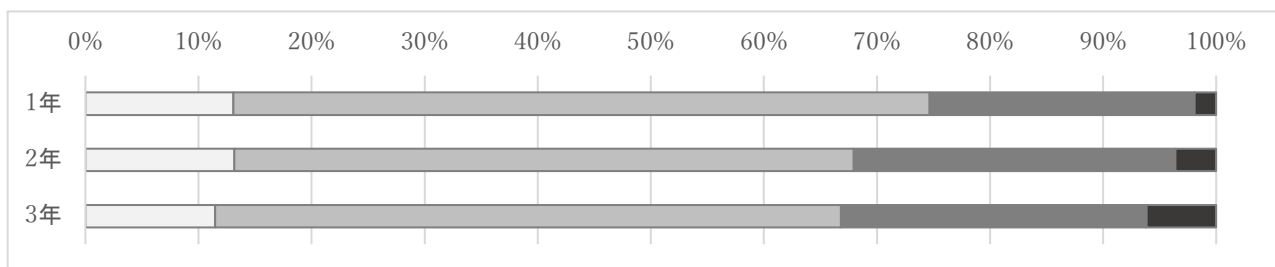
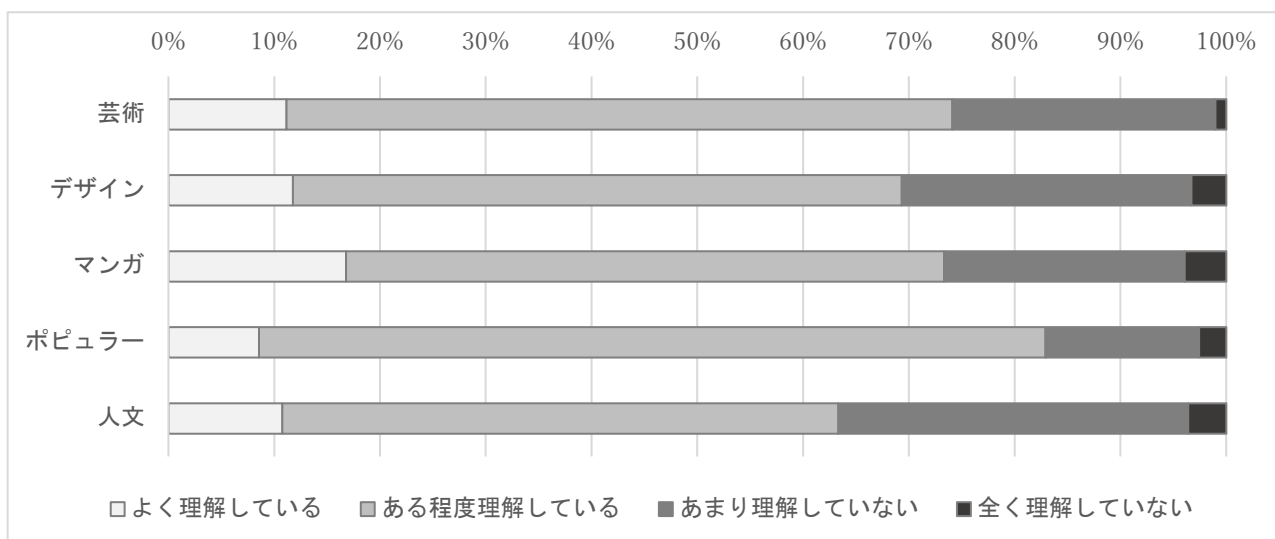


質問4 所属学部の教育目標・DP（ディプロマポリシー）についてどのくらい理解していますか

71.3%が「理解している」と回答。学部別に見ると、ポピュラーカルチャー学部が一番理解していると答え、人文学部が低かった。経年推移を見ると、年々理解度が増加している。

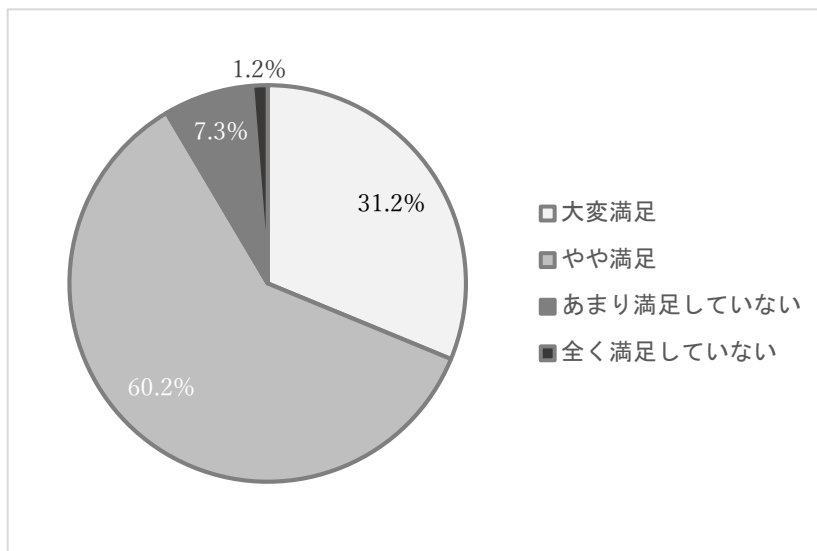


以下は、学部・学年別回答、経年推移

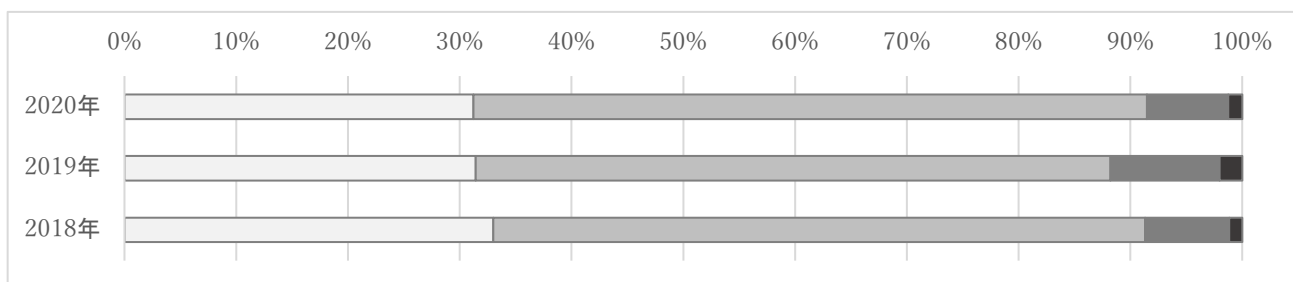
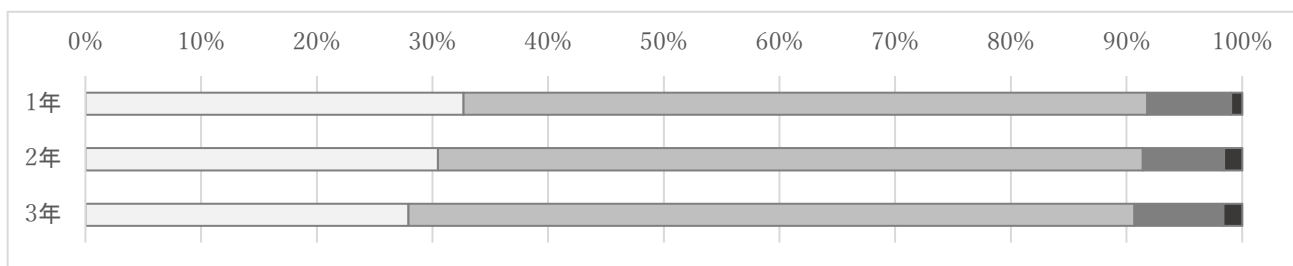
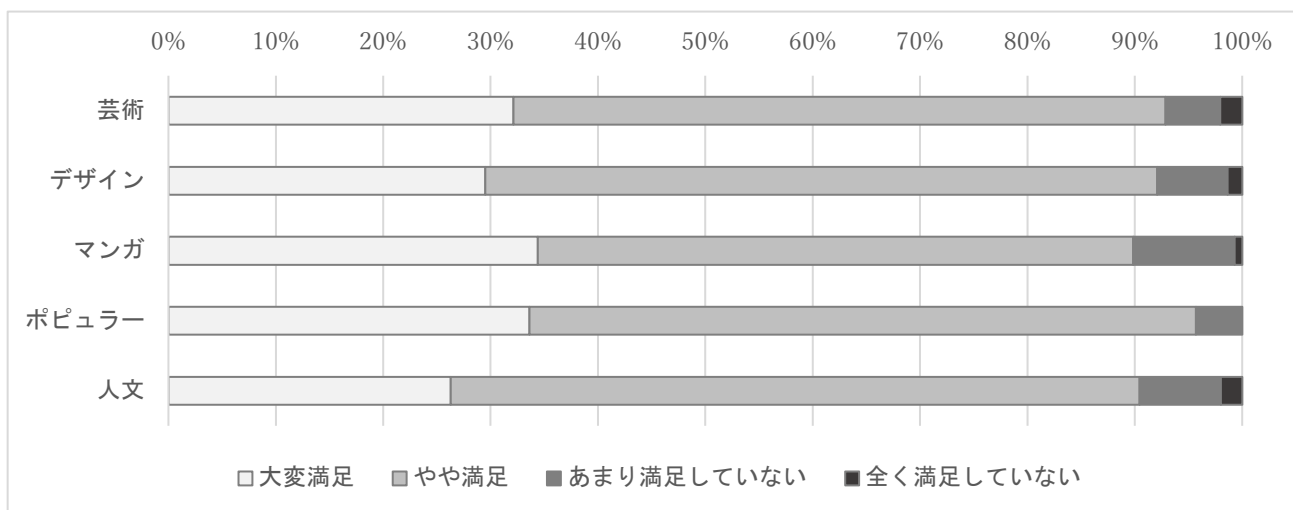


質問5 教員の対応にどのくらい満足していますか

91.4%が「満足」と回答。学部別の割合を見ると、ポピュラーカルチャー学部の満足度が一番高い。

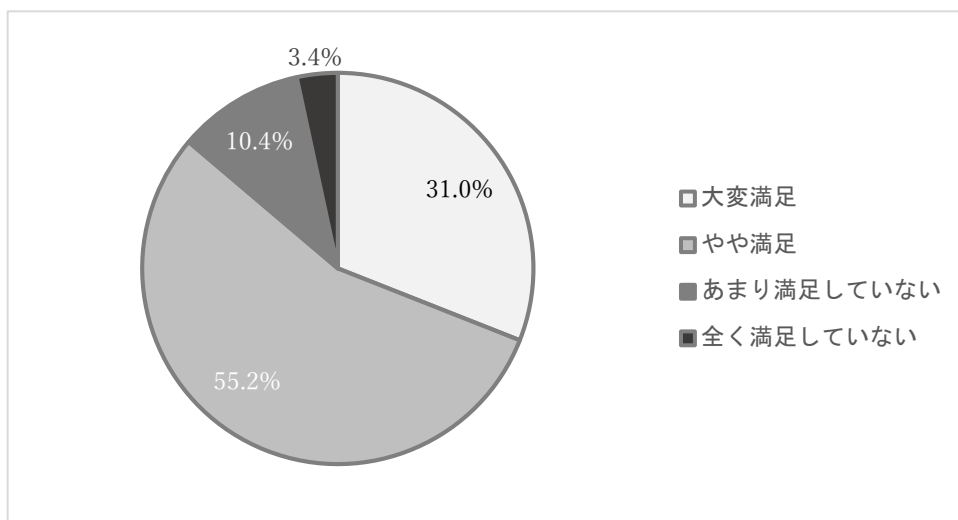


以下は、学部・学年別回答、経年推移

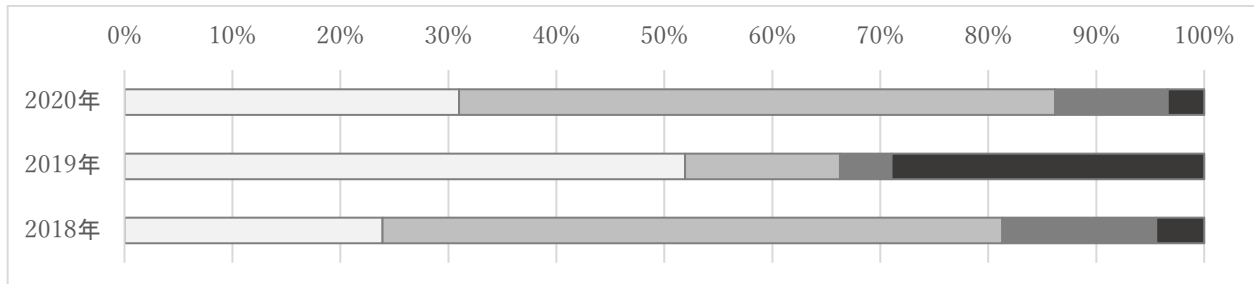
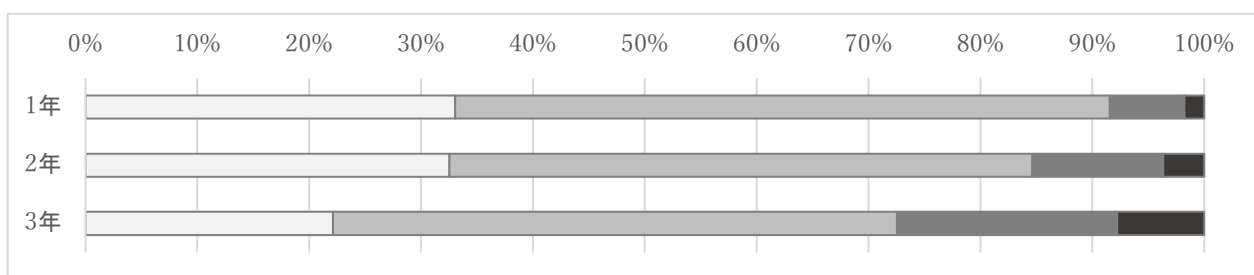
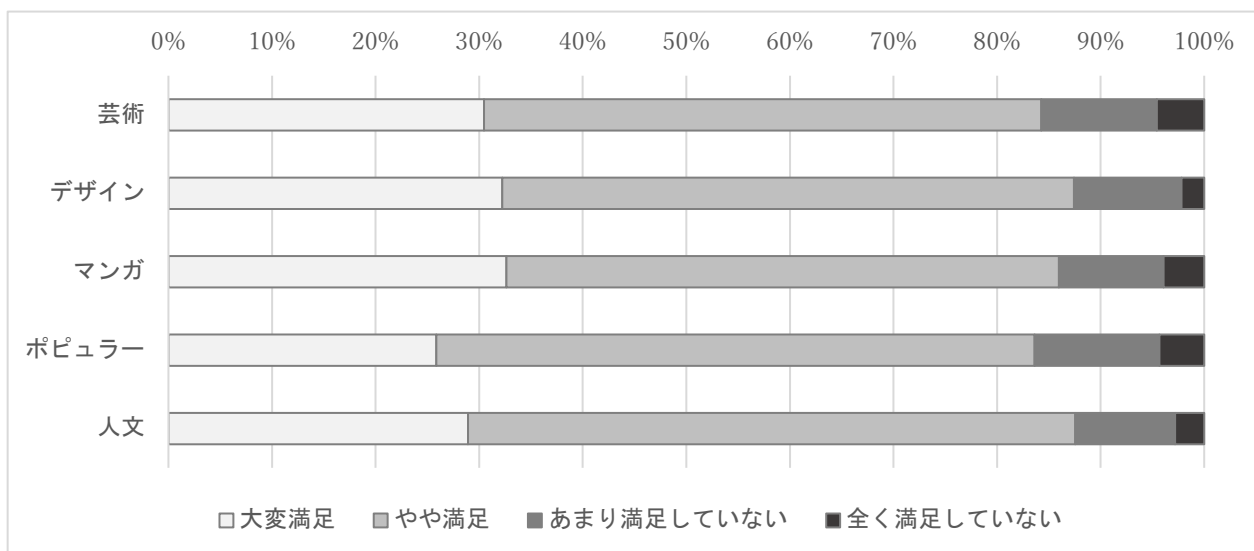


質問6 事務局（職員）の対応にどのくらい満足していますか

86.2%が「満足」と回答。経年推移を見ると、2019年度だけ全体的に満足度が低く、オンライン授業などに切り替えたタイミングで学生からの不満が高いと考えられる。

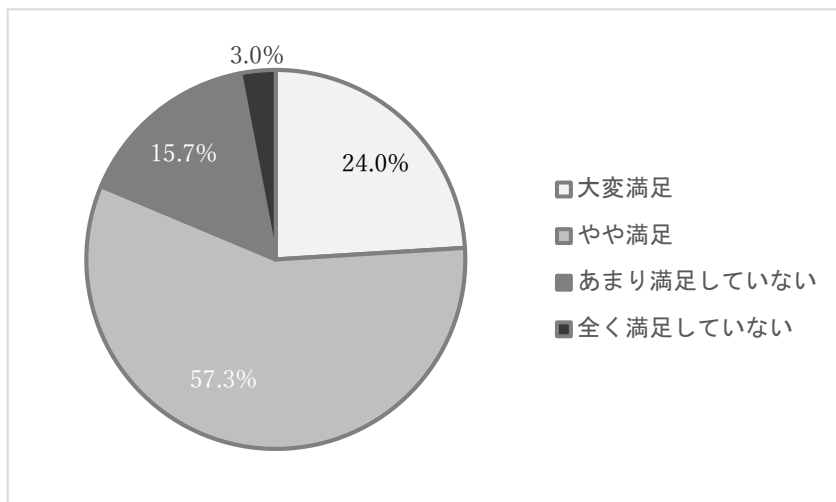


以下は、学部・学年別回答、経年推移

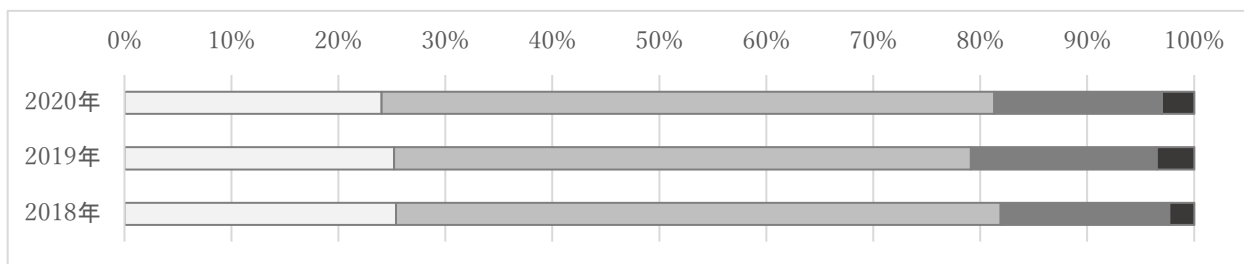
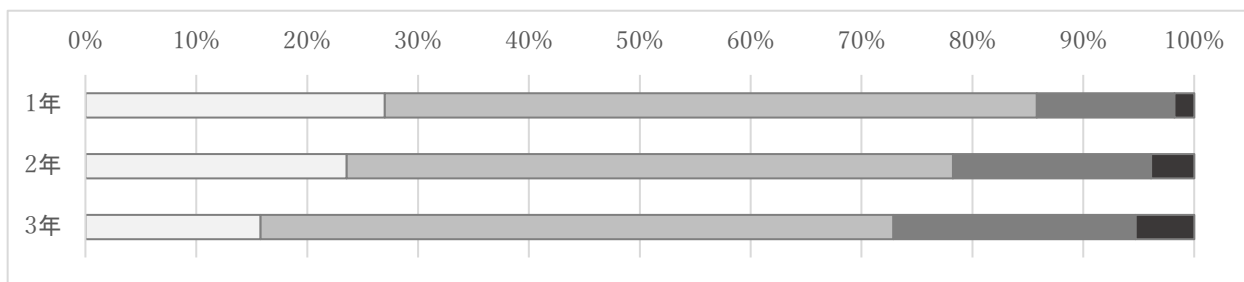
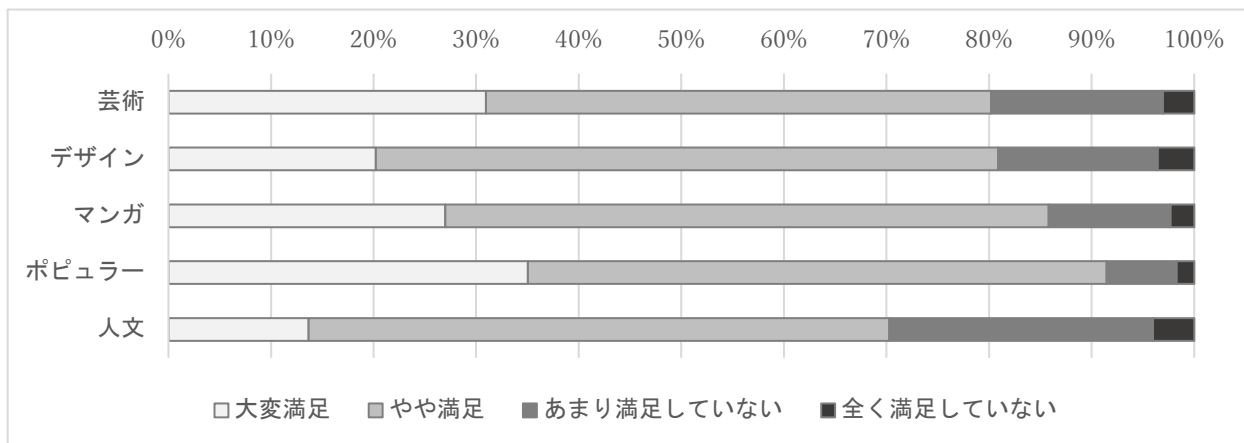


質問7 大学の施設・設備にどのくらい満足していますか

81.3%が「満足」と回答。詳細については、質問8の自由記述の回答を参考に、改善を検討。



以下は、学部・学年別回答、経年推移

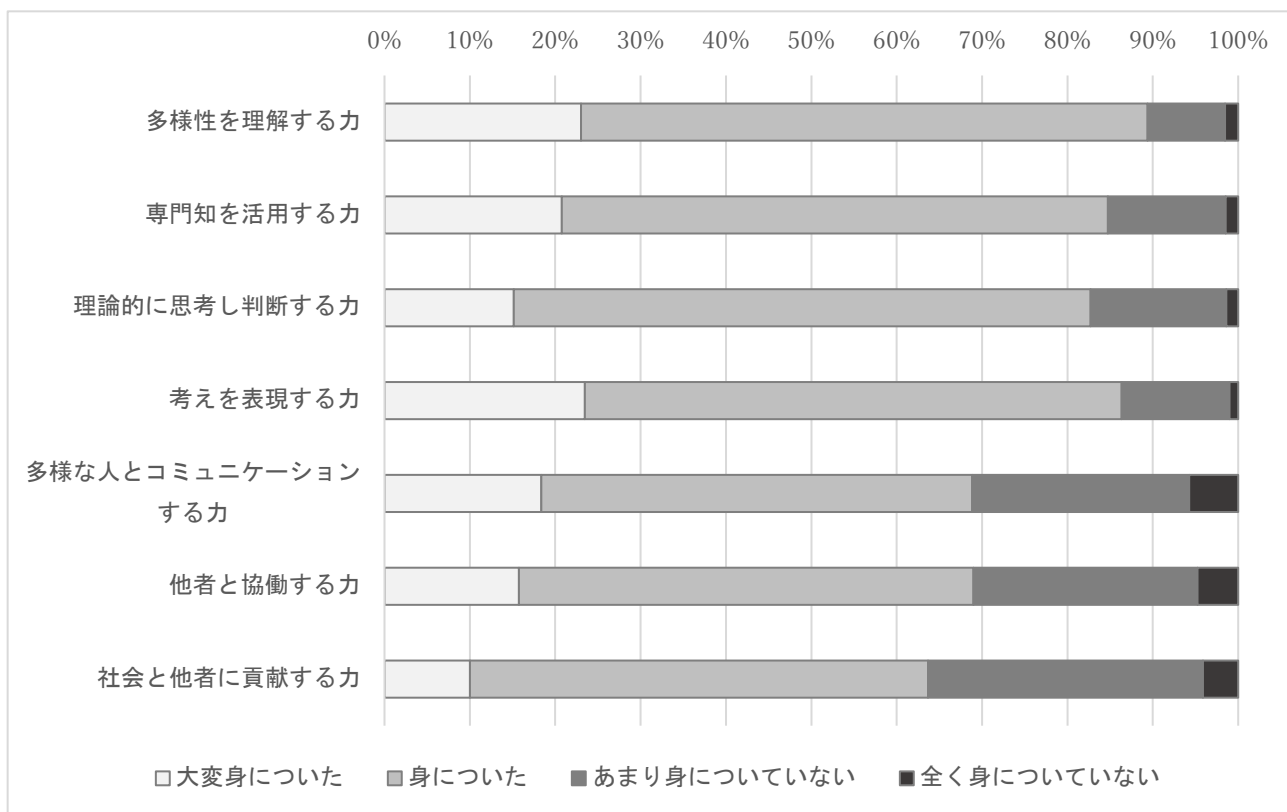


質問8 施設・設備に対する期待や要望があれば教えてください（自由記述）

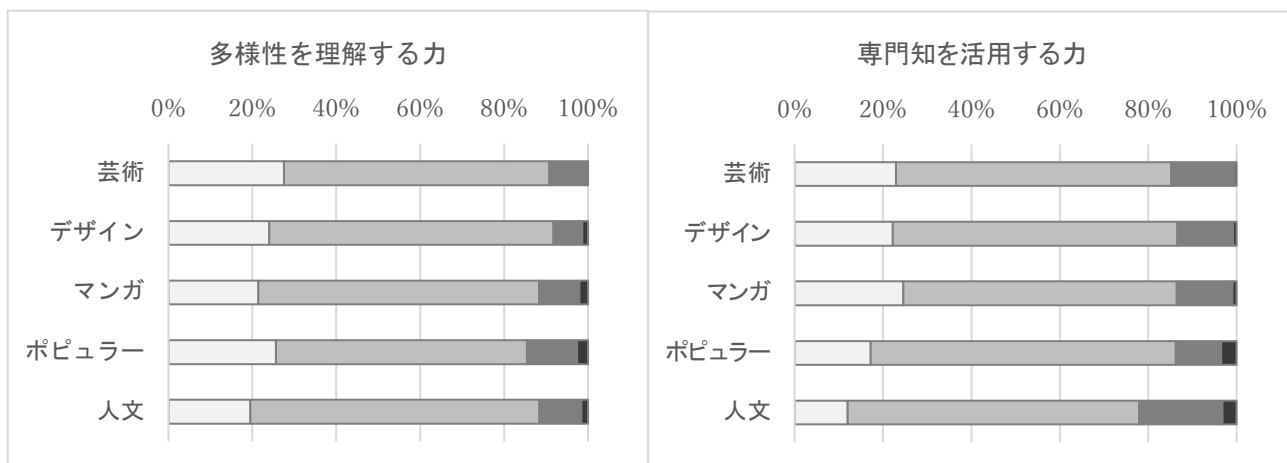
※回答は学内会議にて共有

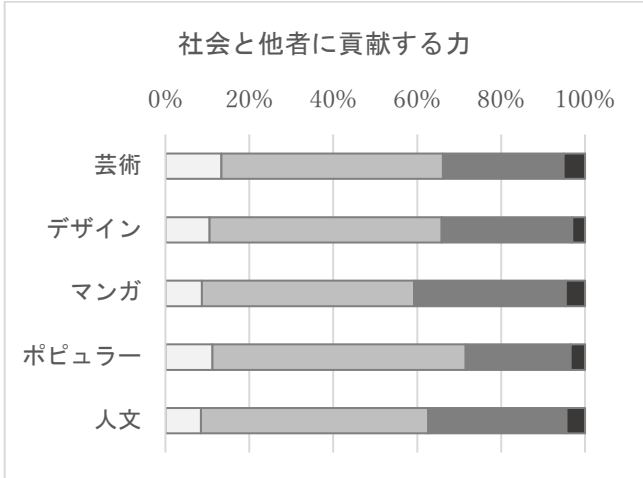
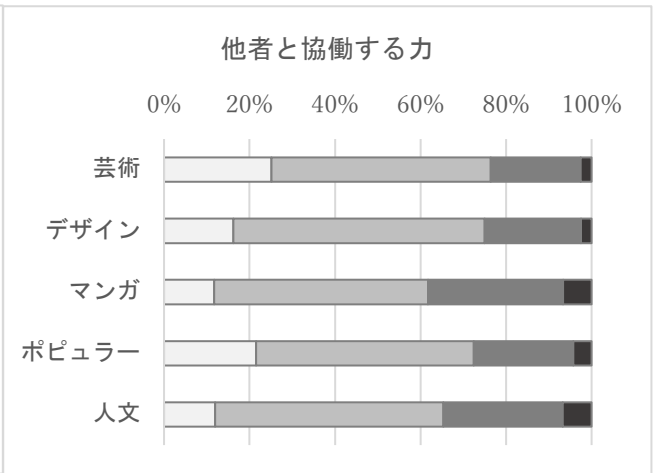
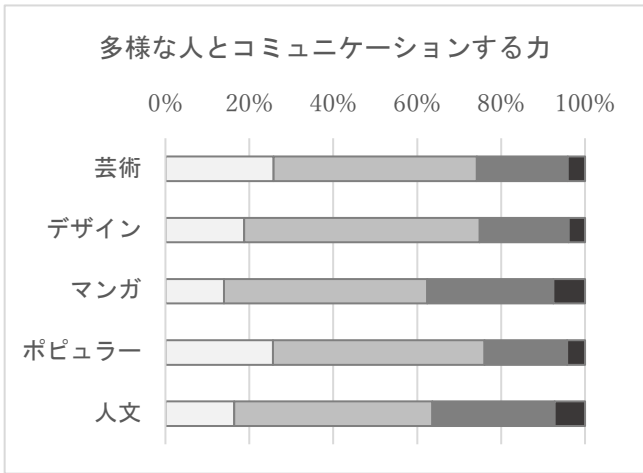
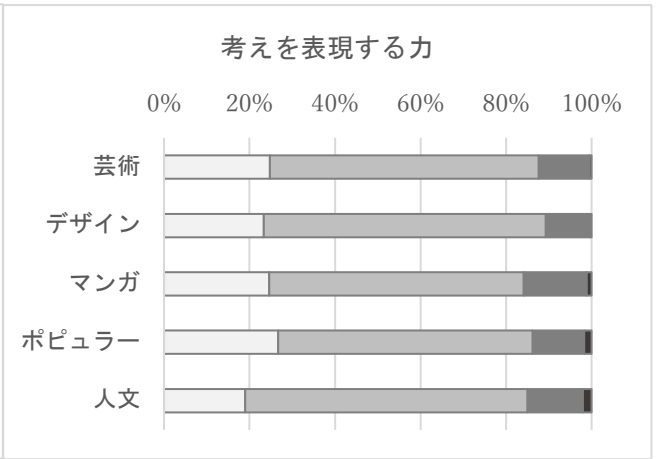
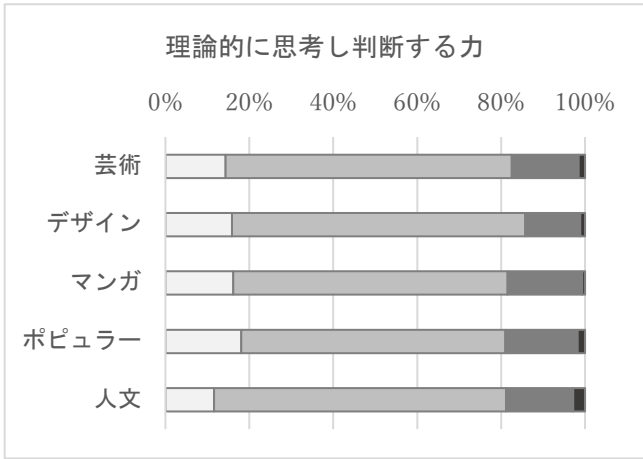
質問9 直近1年間の大学生活で、以下の項目は身についたと実感できますか

「多様な人とコミュニケーションする力」「他者と協働する力」「社会と他者に貢献する力」について、身についたと回答する割合が、他の項目に比べて低い。



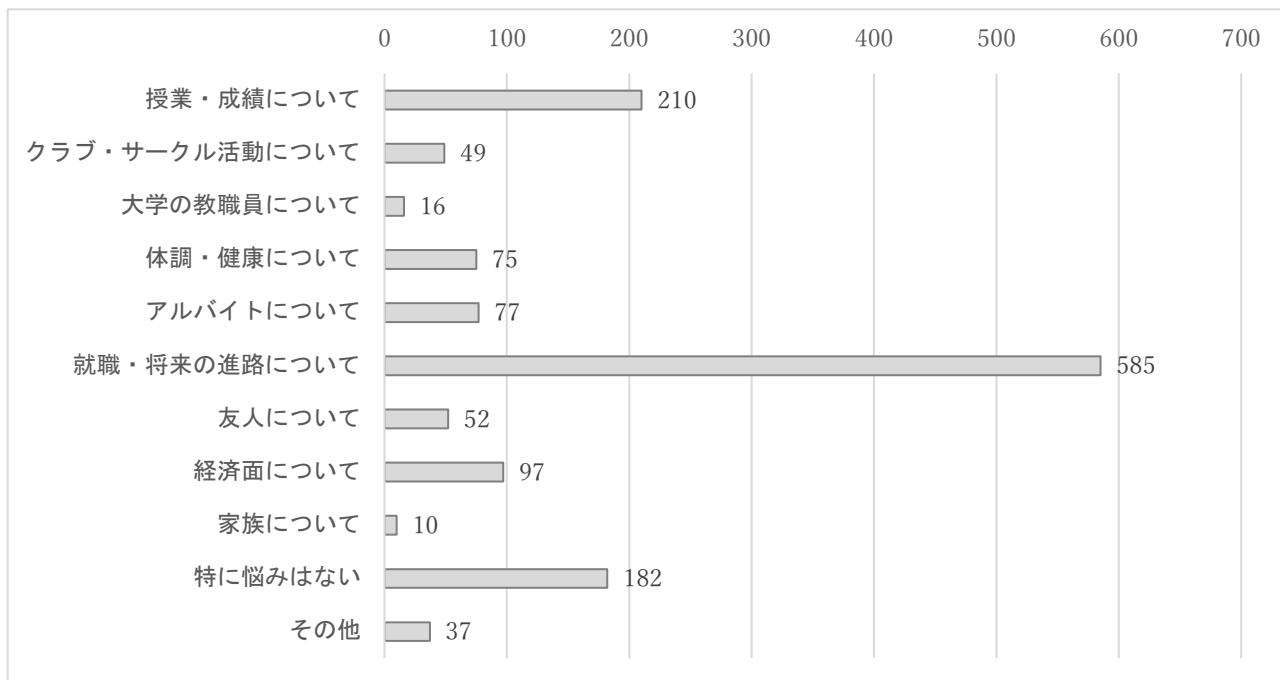
以下は、各項目学部別回答



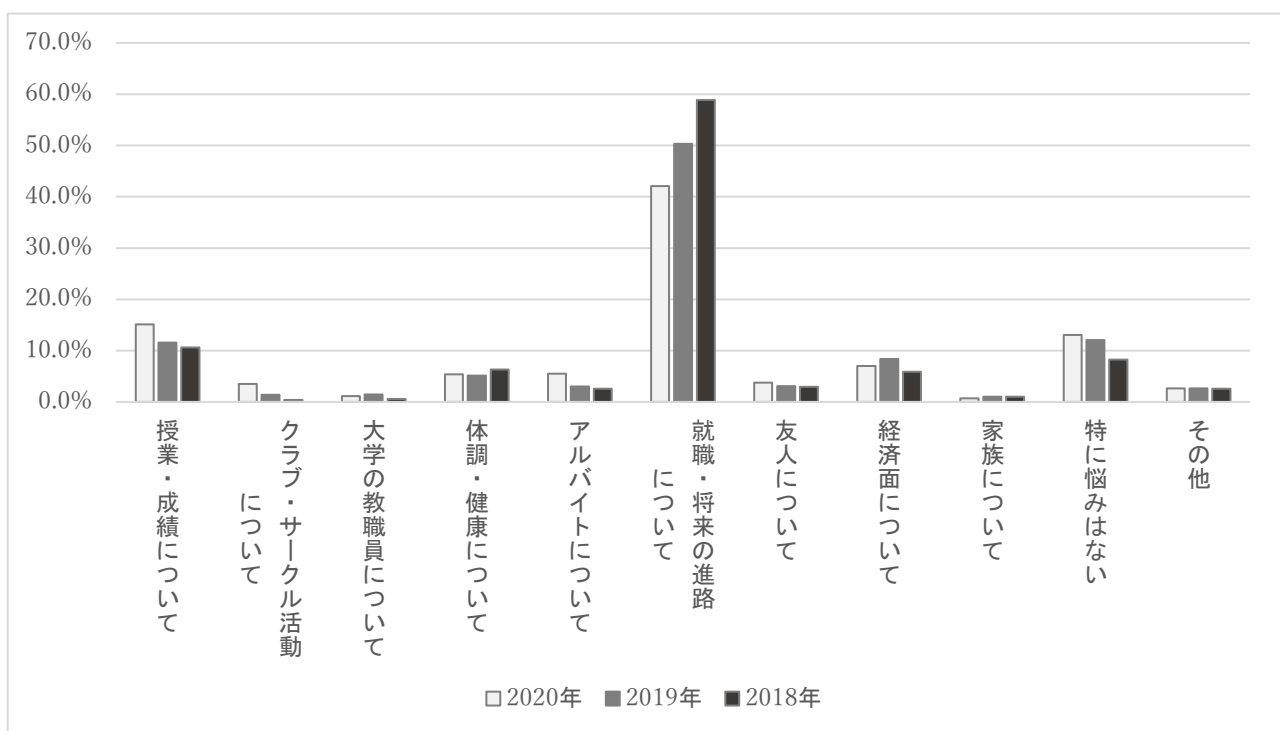


質問 10 あなたが抱えている悩みは何ですか

「就職・将来の進路について」が昨年に引き続き、一番多い結果であった。

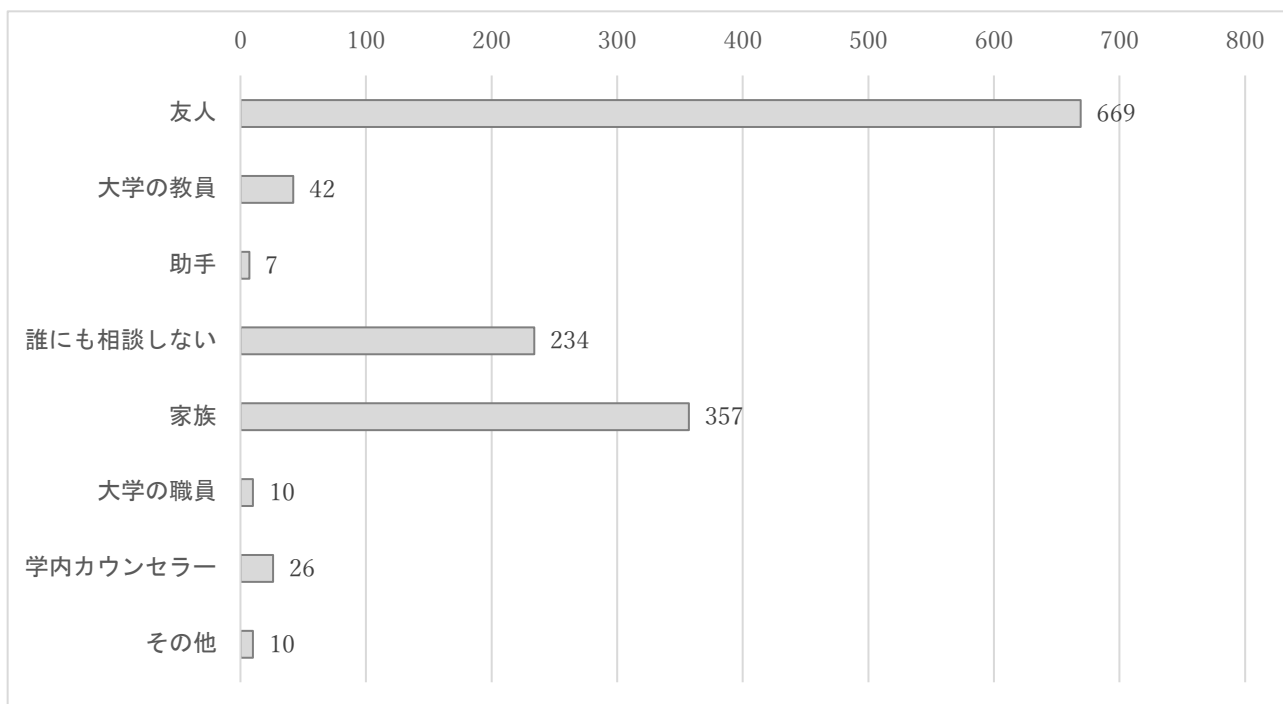


経年推移

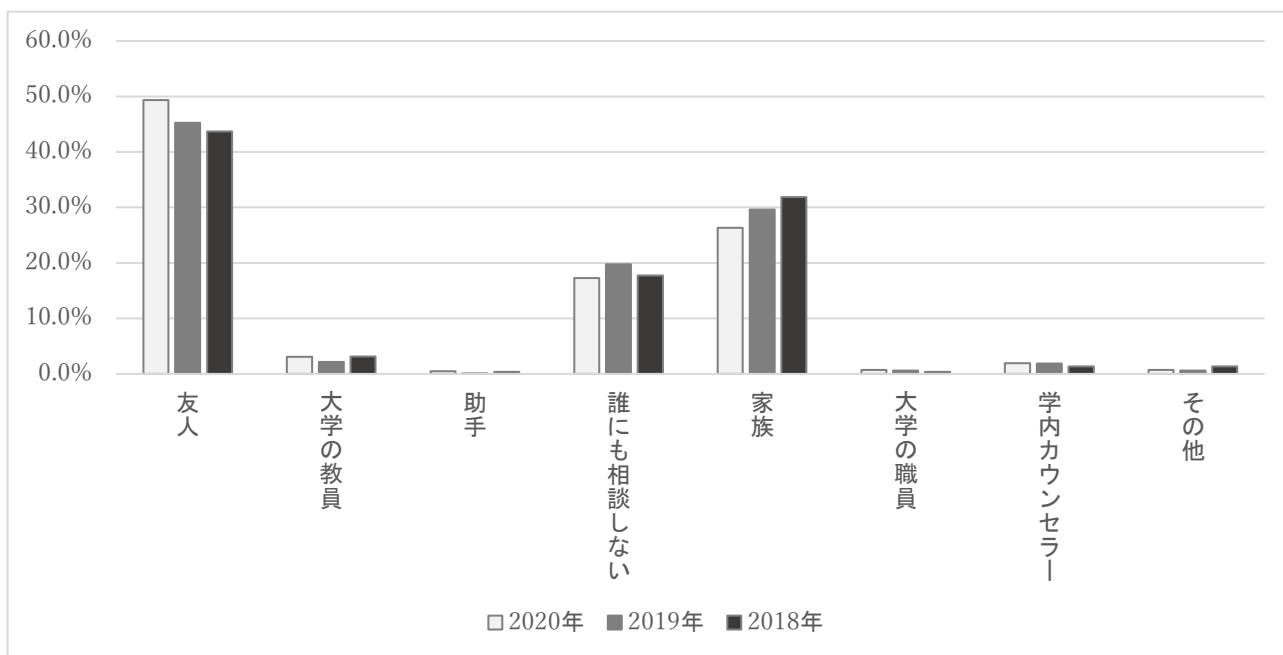


質問 11 日常的に悩みを相談する相手は誰ですか

「友人」との回答が最も多く、次いで「家族」「誰にも相談しない」の順。経年推移を見ると、「家族」「誰にも相談しない」の割合が減り、「友人」の割合が増えた。



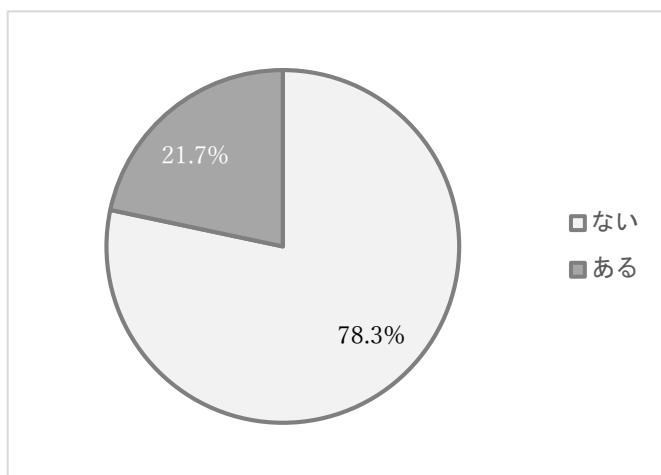
経年推移



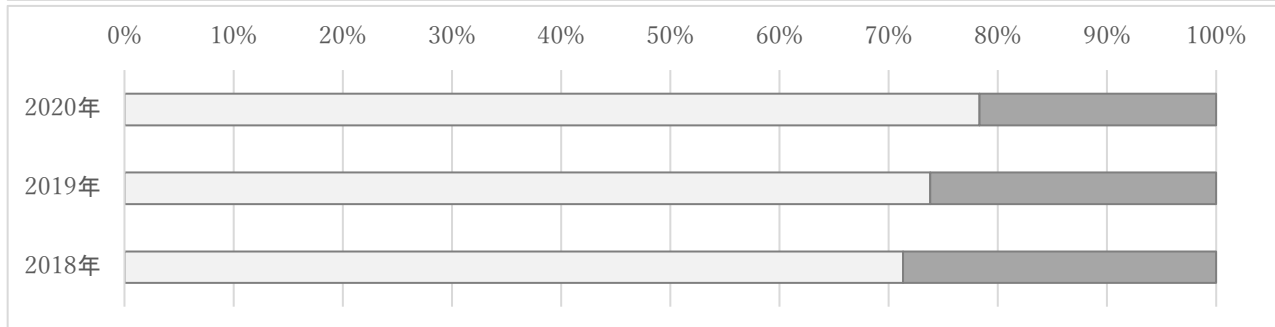
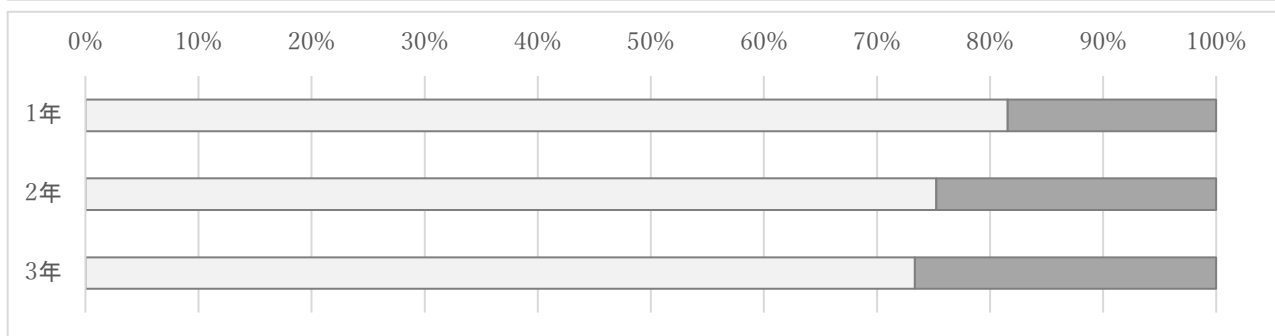
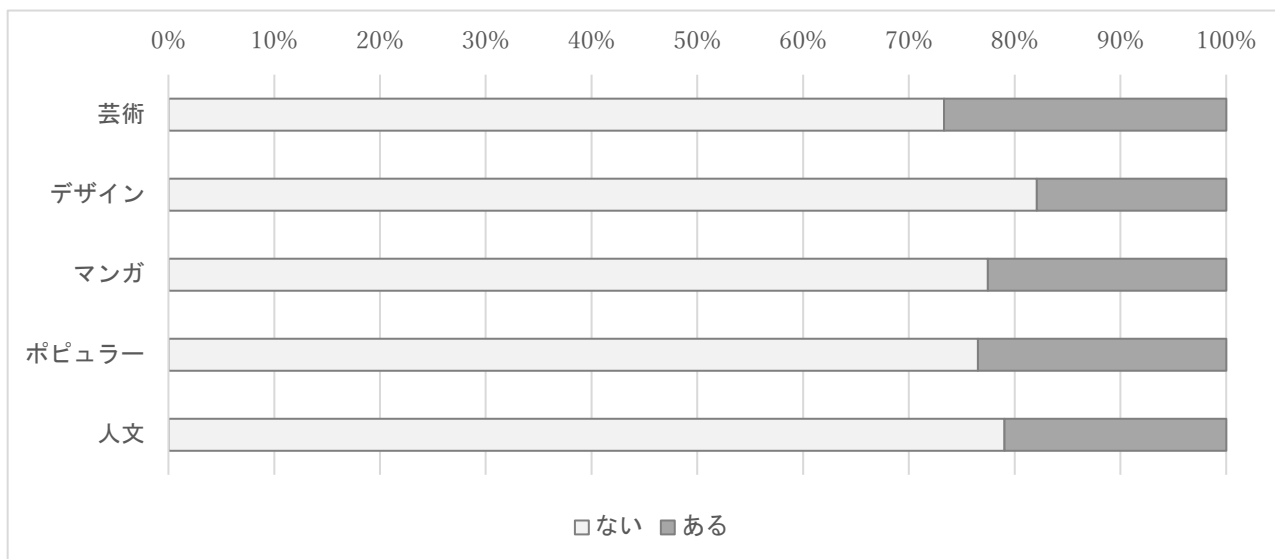
質問 12 大学をやめようと思ったことはありますか

21.7%の学生が辞めようと思ったことがあると回答。

経年推移を見ると、年々「やめようと思ったことがある」との回答が減少している。

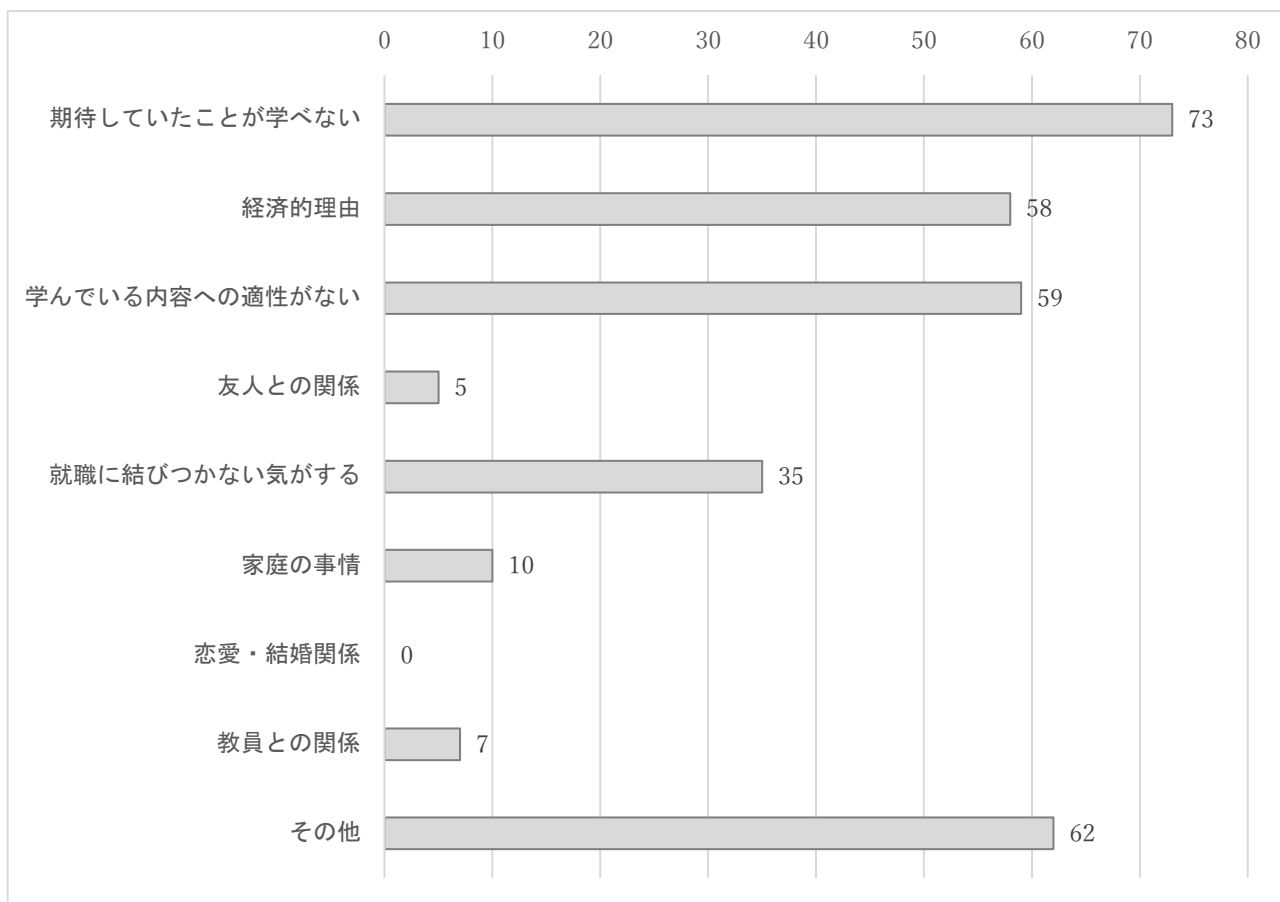


以下は、学部・学年別回答、経年推移

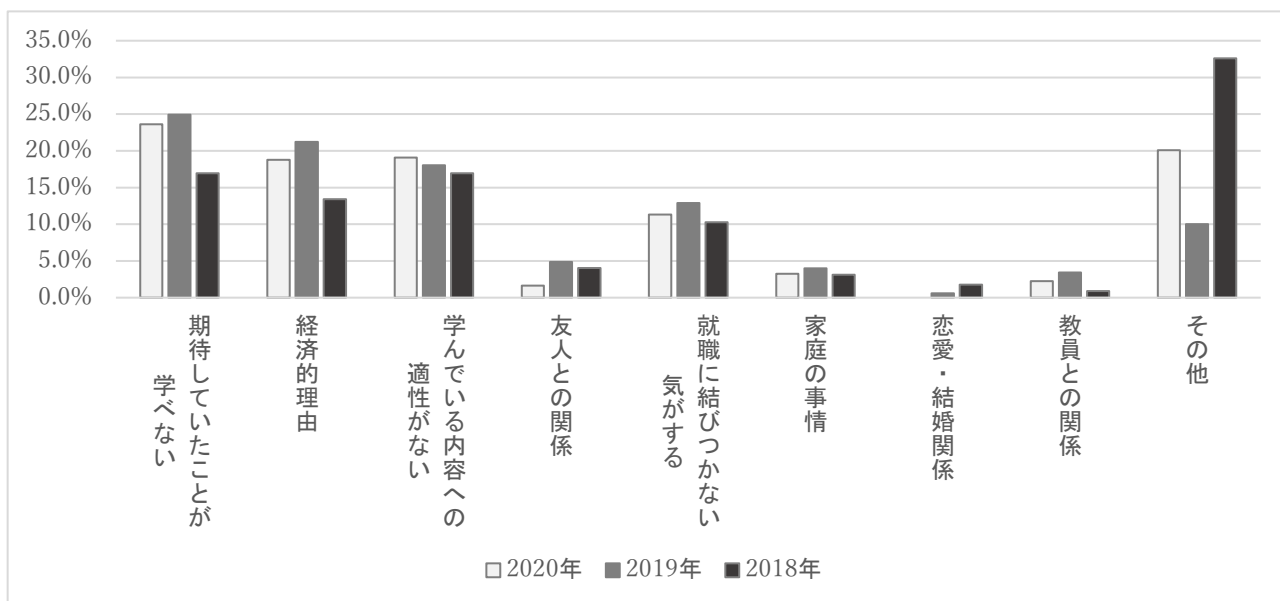


質問 13 大学をやめようと思ったことがある人にお聞きします。その理由は何ですか

「期待していたことが学べない」が最も多く、次いで「その他」「学んでいる内容への適性がない」「経済的理由」の順。

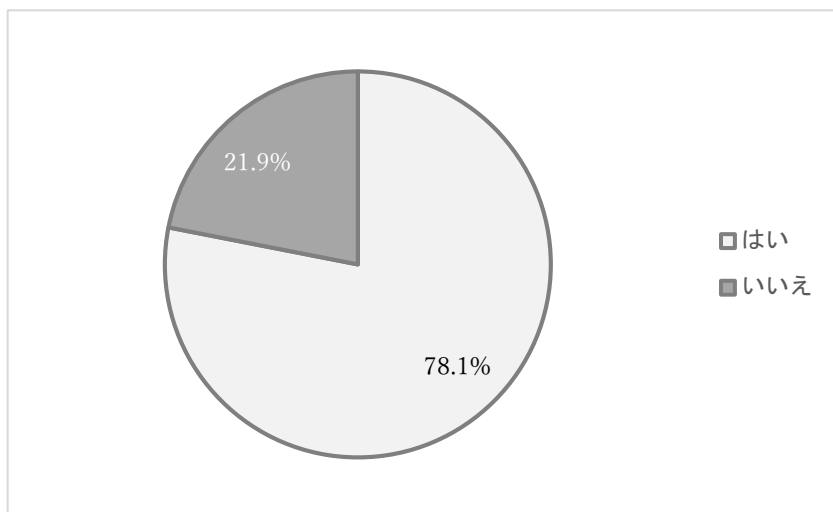


経年推移

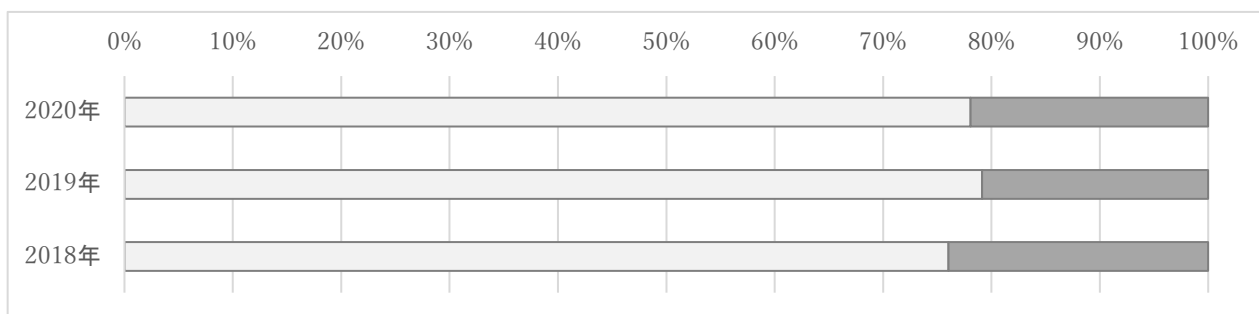
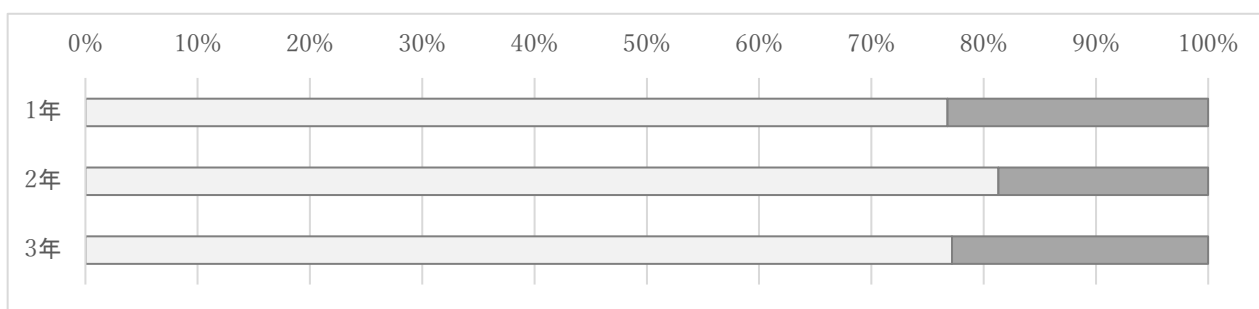
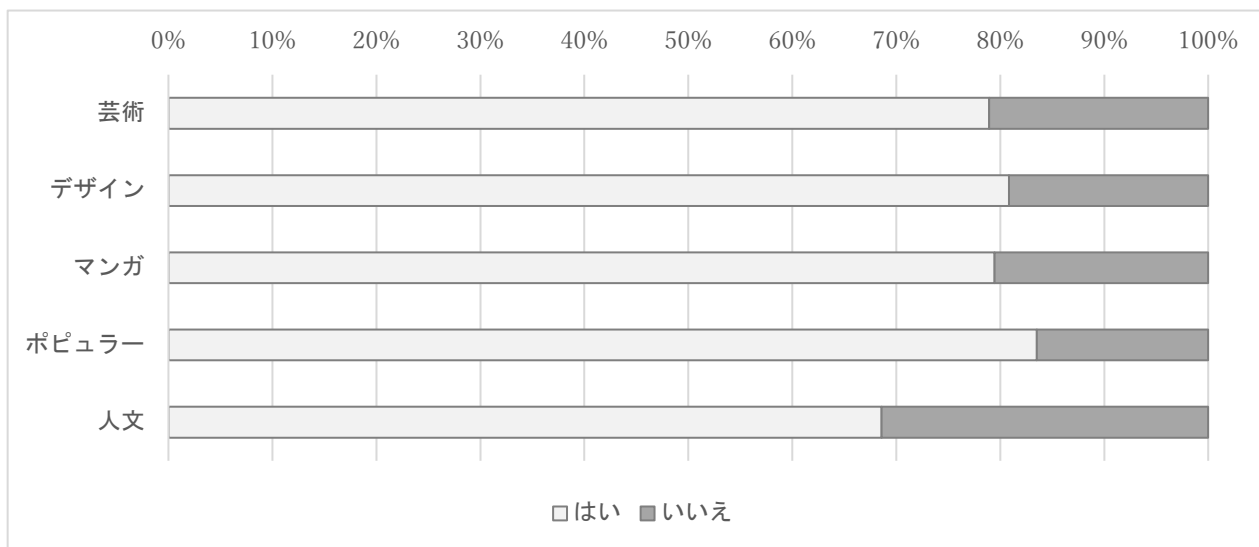


質問 14 年度初めから目的を持って授業に取り組めましたか

78.1%が「目標を持って取り組んだ」と回答。

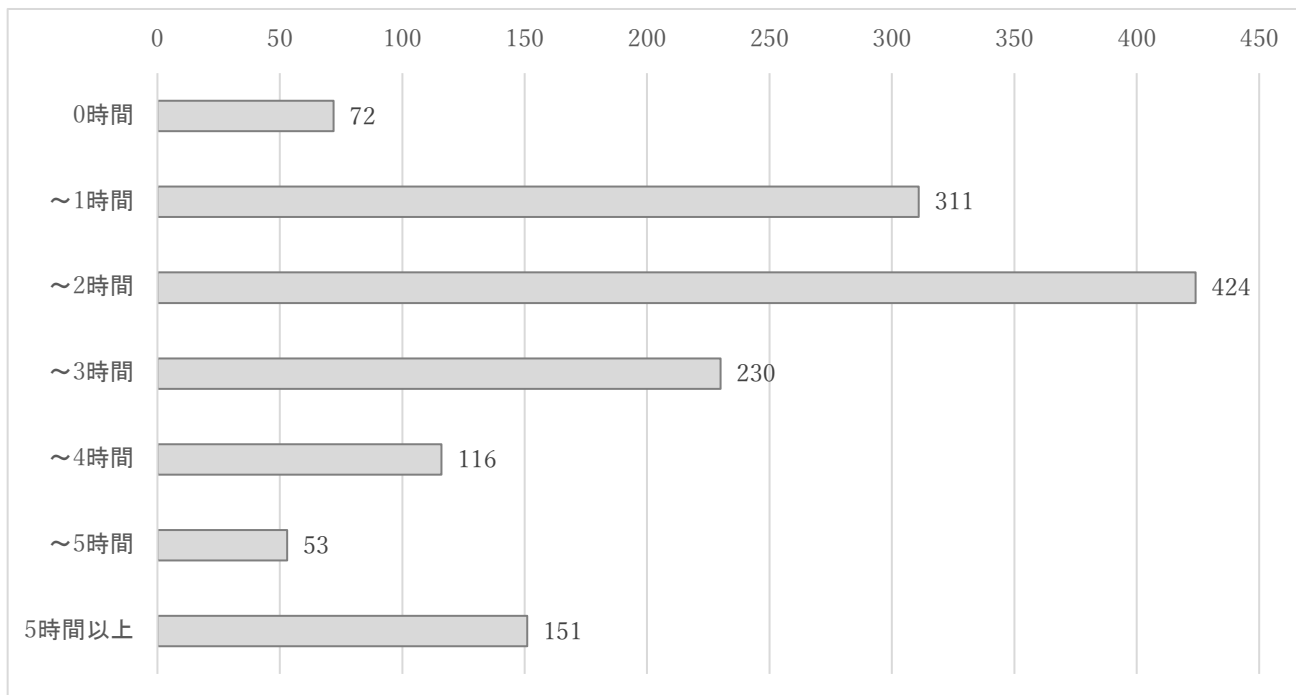


以下は、学部・学年別回答、経年推移

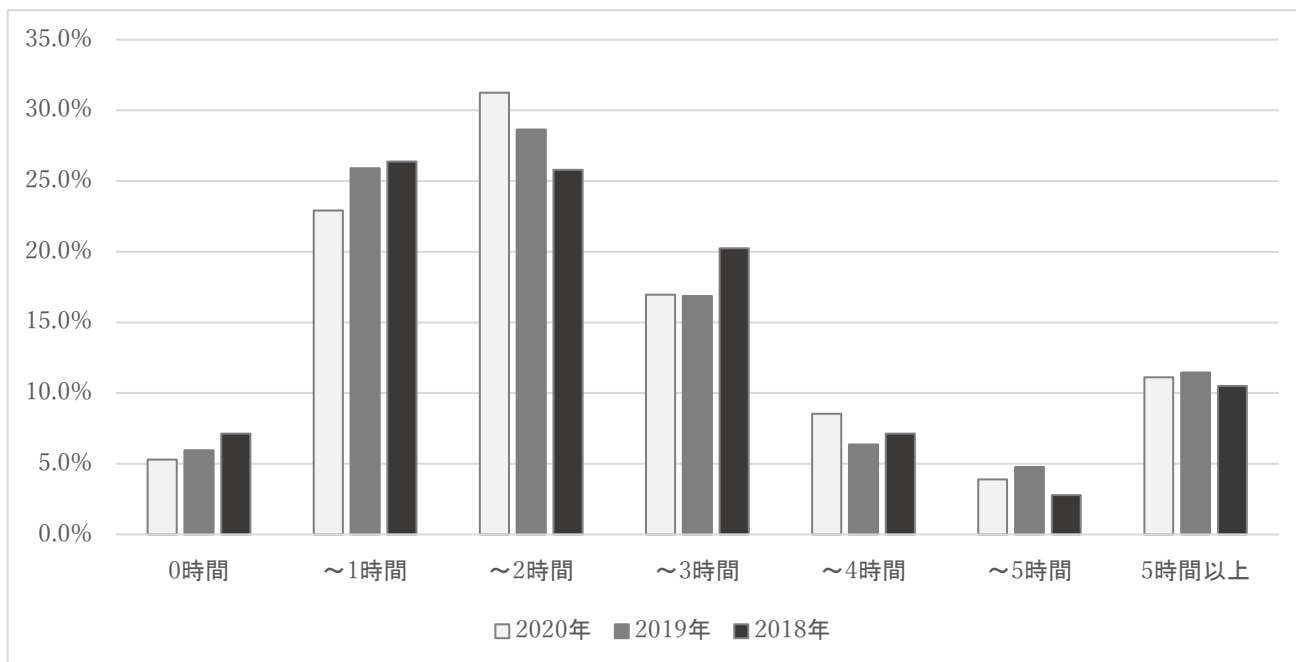


質問 15 一日の予習・復習時間（時間以外の学修・制作時間）はどれくらいですか

「～2時間」が最も多く、次いで「～1時間」「～3時間」の順であった。

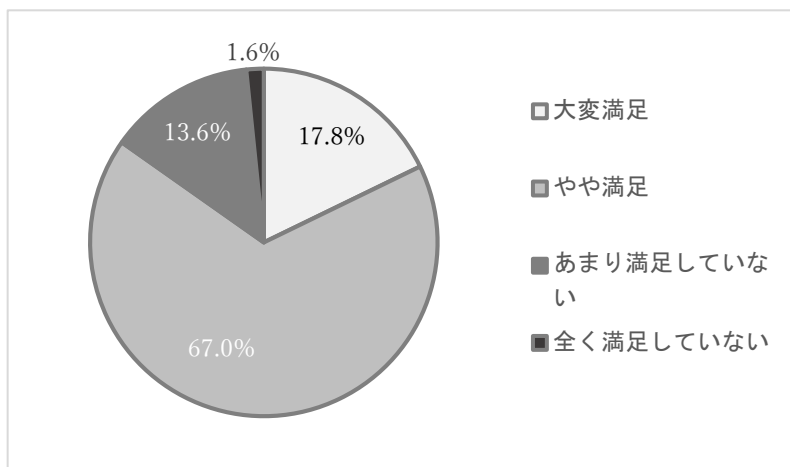


経年推移

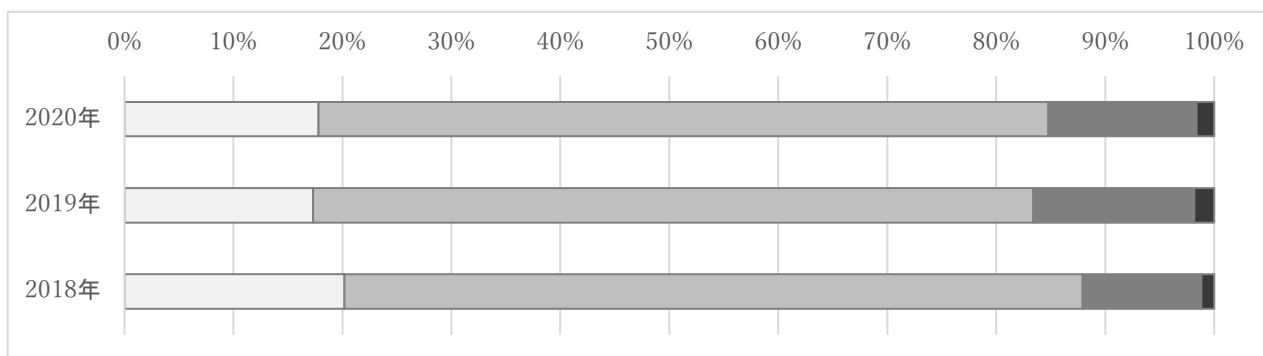
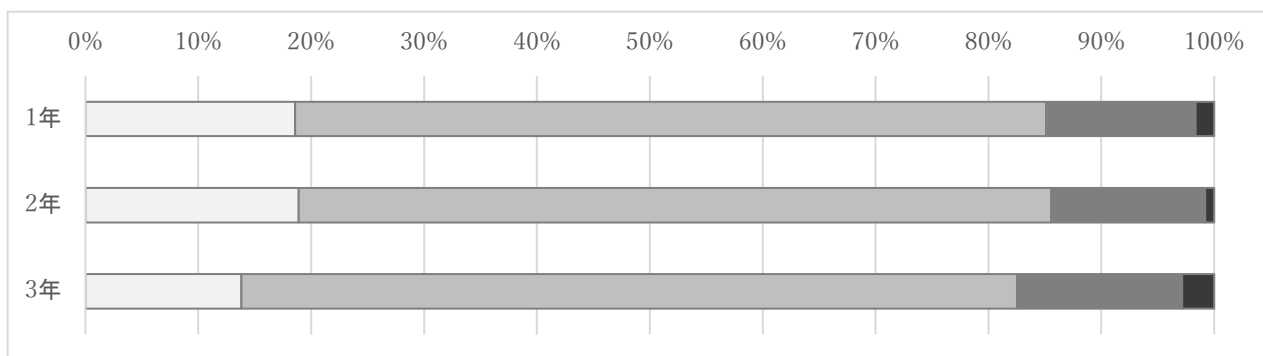
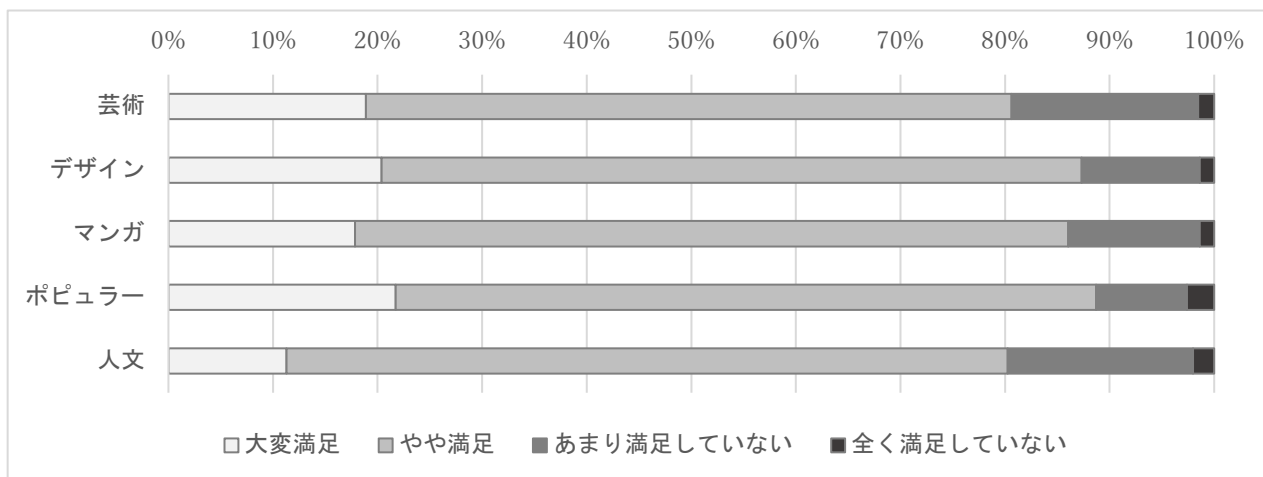


質問 16 授業全般にどれくらい満足していますか

84.8%が満足と回答。

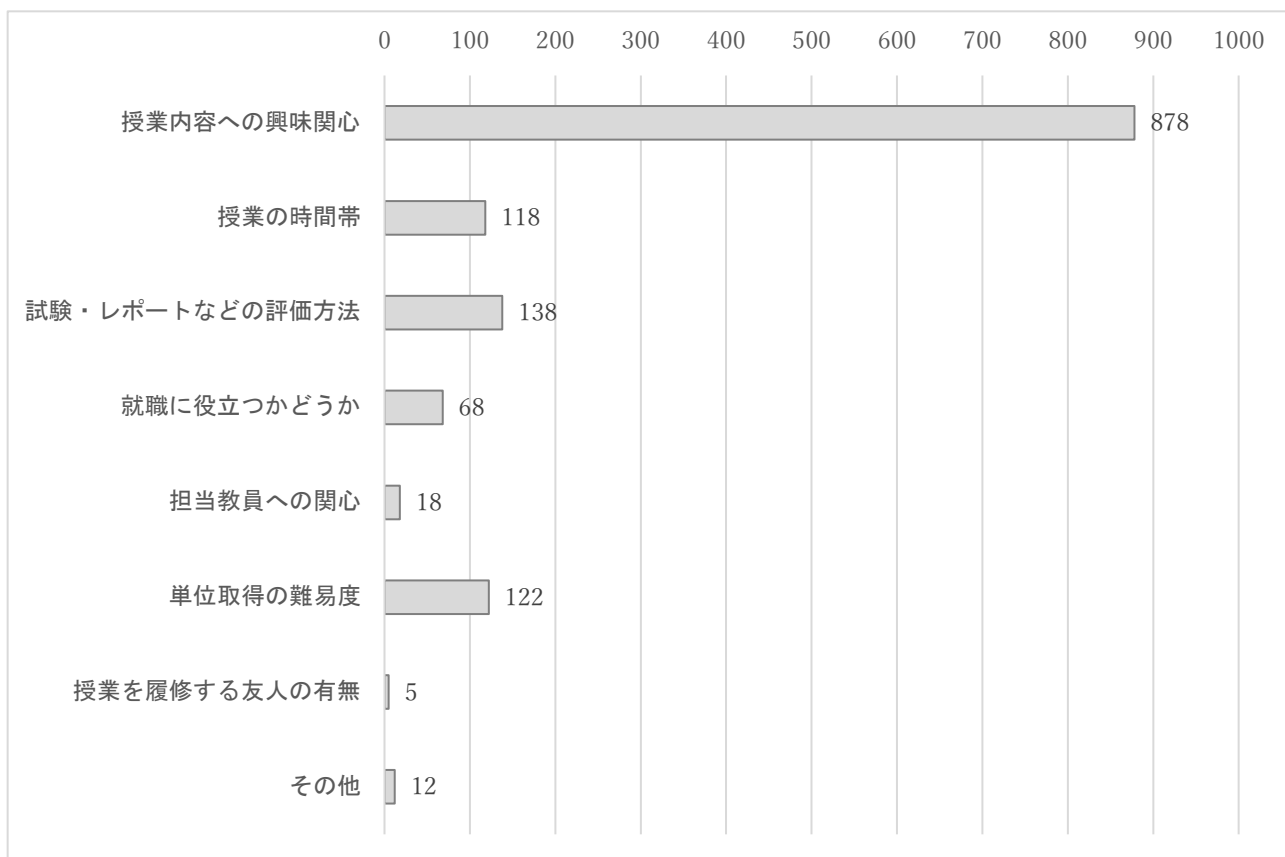


以下は、学部・学年別回答、経年推移

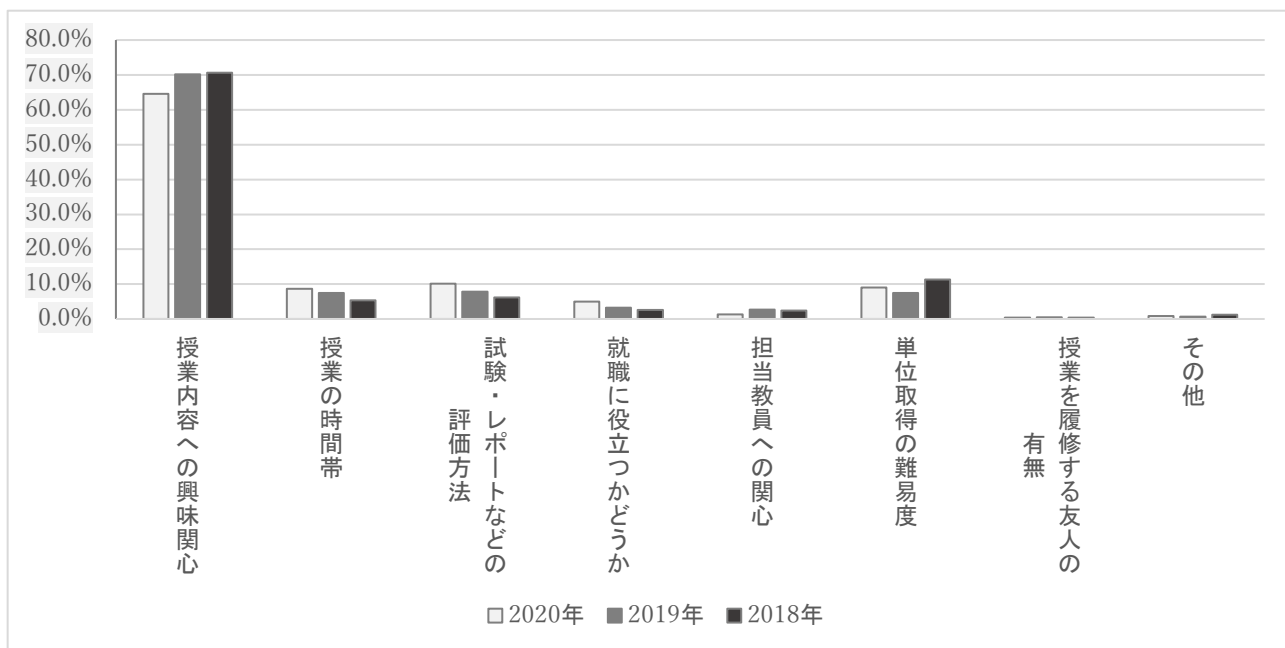


質問 17 授業を履修するにあたり、最も重視することは何ですか

「授業内容への興味・関心」が最も多く、次に「試験・レポートなどの評価方法」「単位取得の難易度」の順。

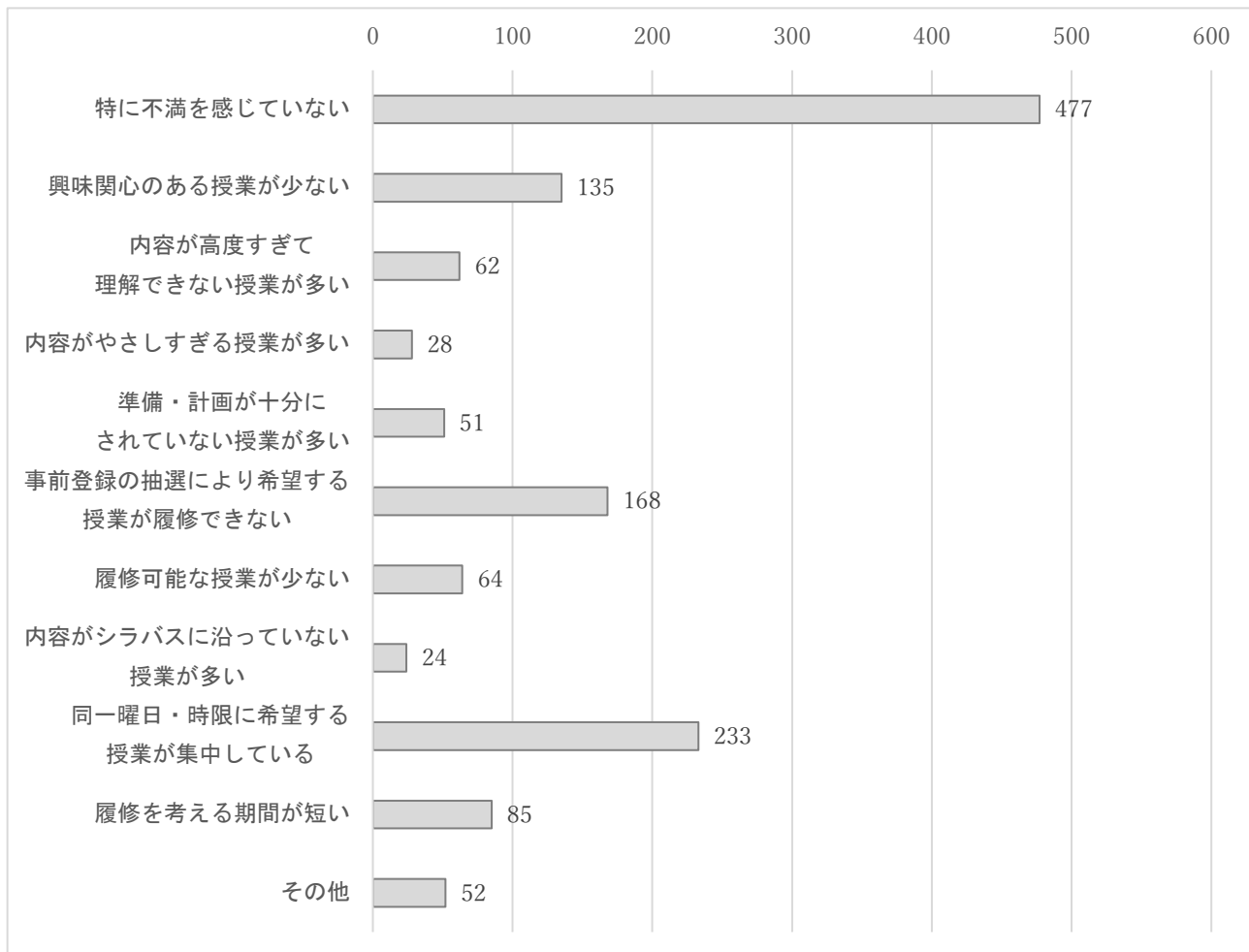


経年推移

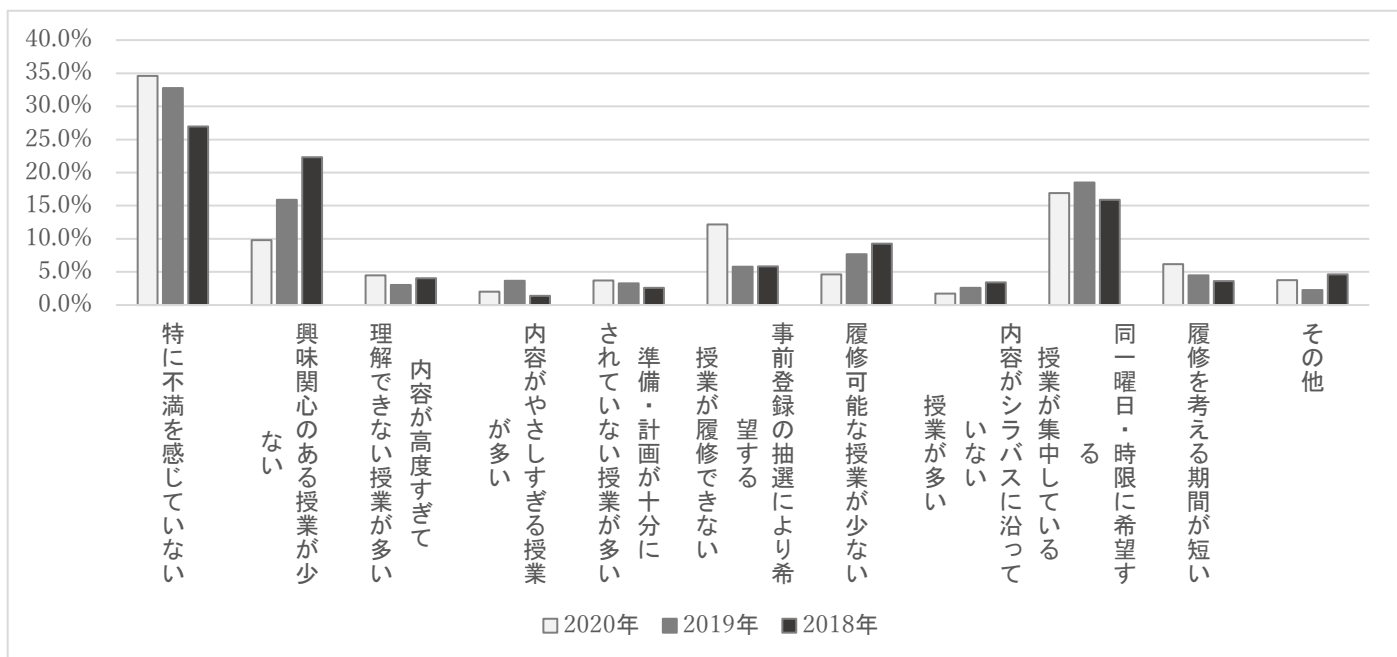


質問 18 授業や履修について不満に感じていることは何ですか

「特に不満を感じていない」が最も多く、次いで「同一曜日・時限に希望する授業が集中している」「事前登録の抽選により希望する授業が履修できない」の順。経年推移を見ると「特に不満を感じていない」割合が増加している。

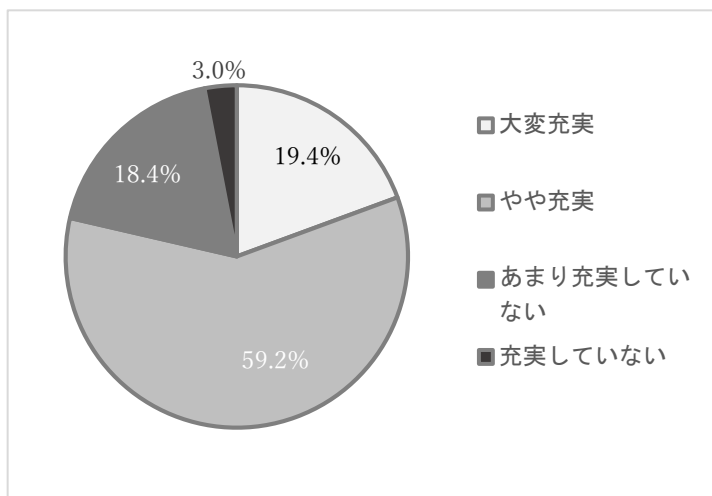


経年推移

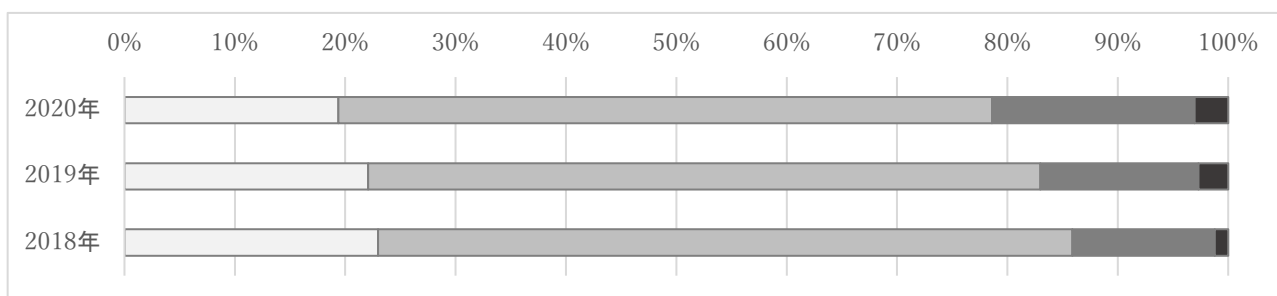
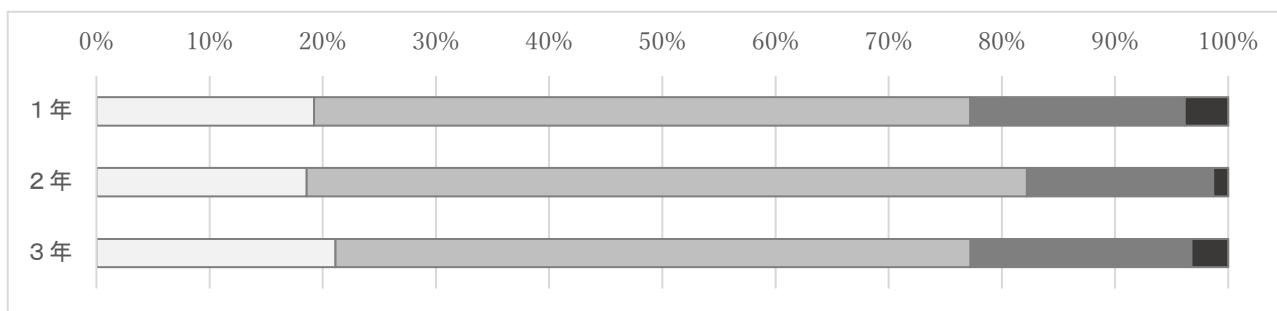
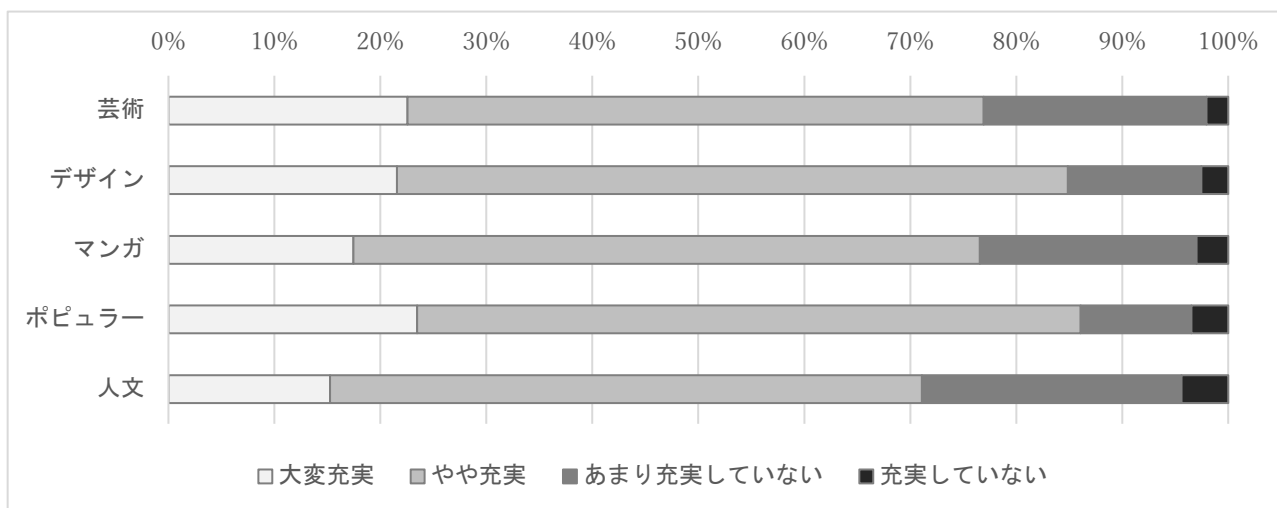


質問 19 あなたの大学生活はどのくらい充実していますか

78.6%が大学生活に充実していると回答。経年推移で見ると、充実しているとの回答割合が、若干であるが年々減少している。

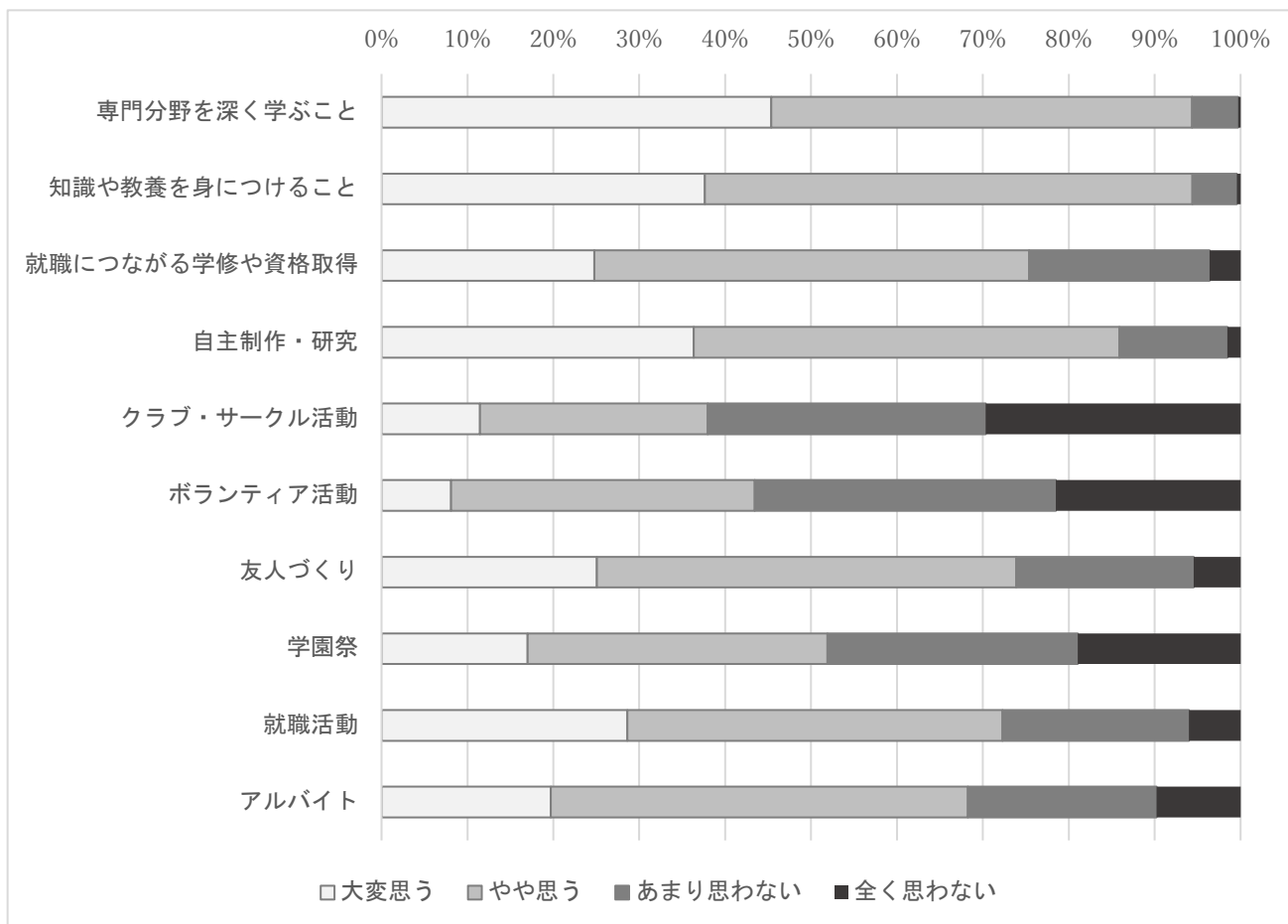


以下は、学部・学年別回答、経年推移

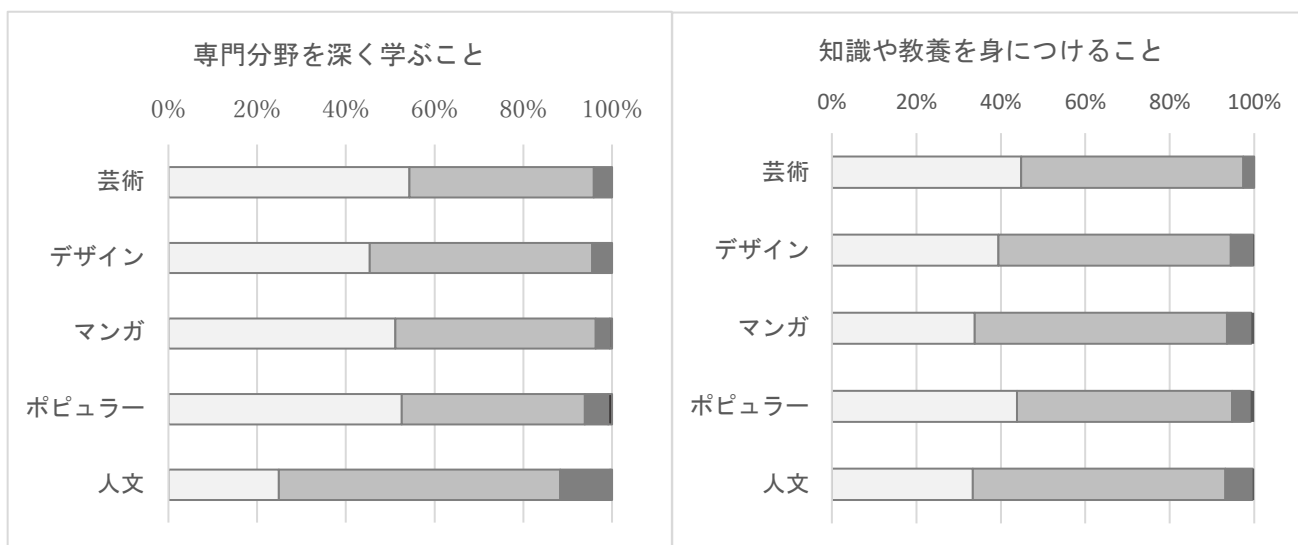


質問 20 次の項目について、力を入れていることを教えてください

「専門分野を深く学ぶこと」「知識や教養を身につけること」は90%以上が力をいれていると回答。「クラブ・サークル活動」「ボランティア活動」は、力を入れているとの回答が、50%以下であった。

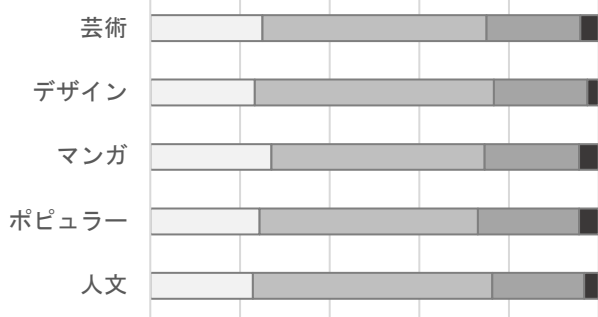


以下は、各項目の学部別回答



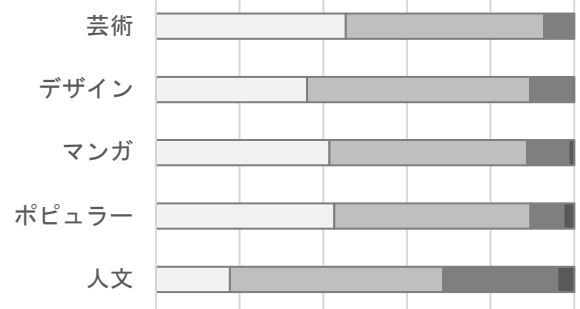
就職につながる学修や資格取得

0% 20% 40% 60% 80% 100%



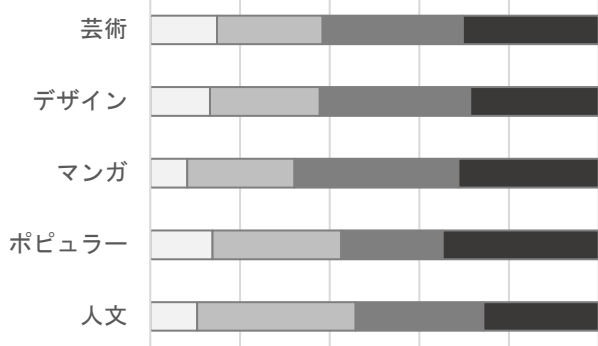
自主制作・研究

0% 20% 40% 60% 80% 100%



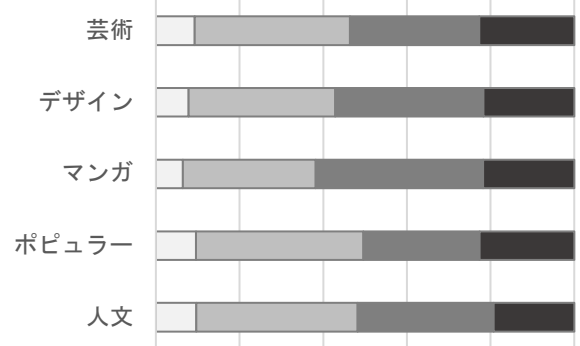
クラブ・サークル活動

0% 20% 40% 60% 80% 100%



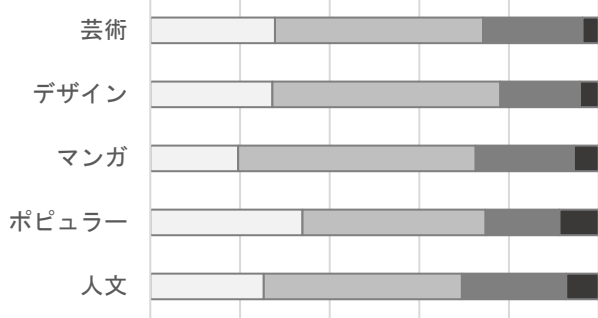
ボランティア活動

0% 20% 40% 60% 80% 100%



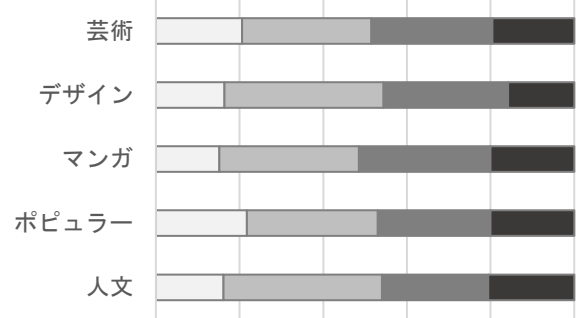
友人づくり

0% 20% 40% 60% 80% 100%



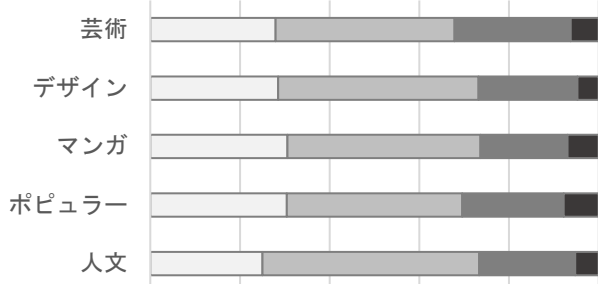
学園祭

0% 20% 40% 60% 80% 100%



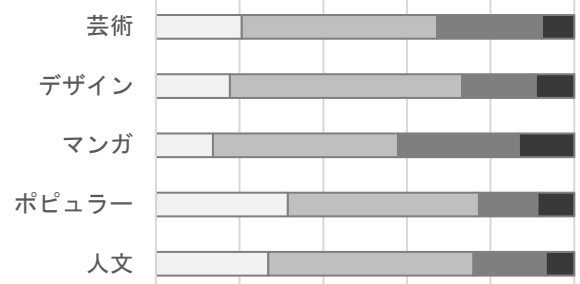
就職活動

0% 20% 40% 60% 80% 100%



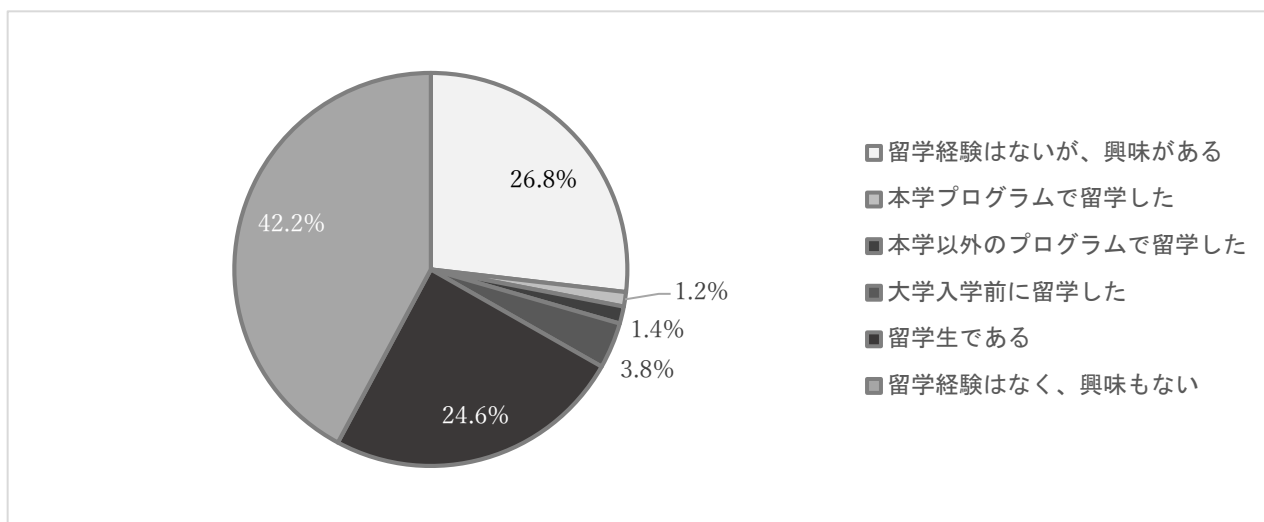
アルバイト

0% 20% 40% 60% 80% 100%

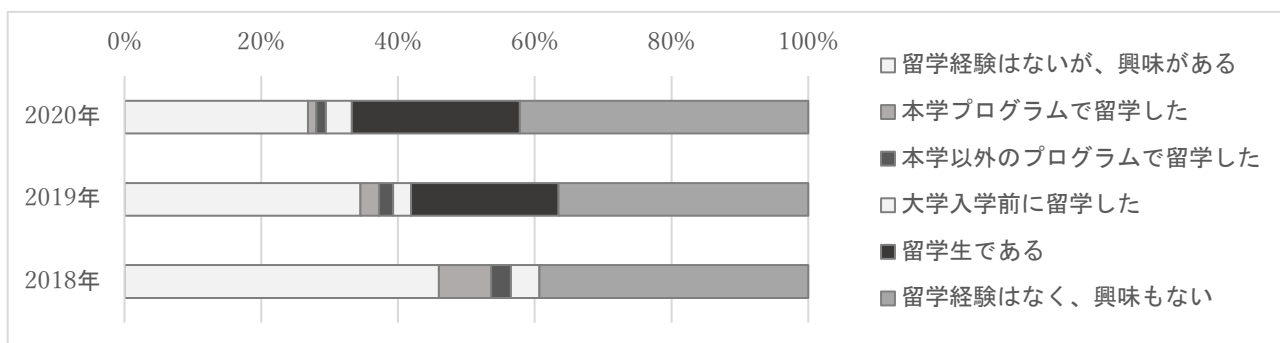
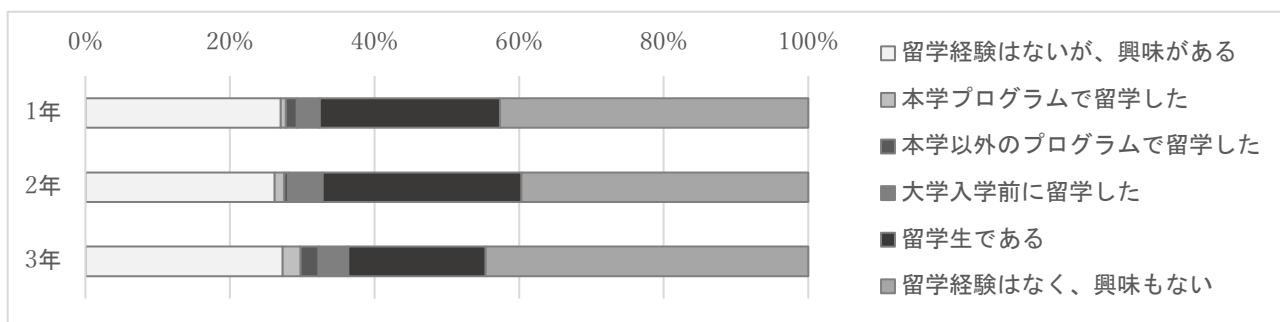
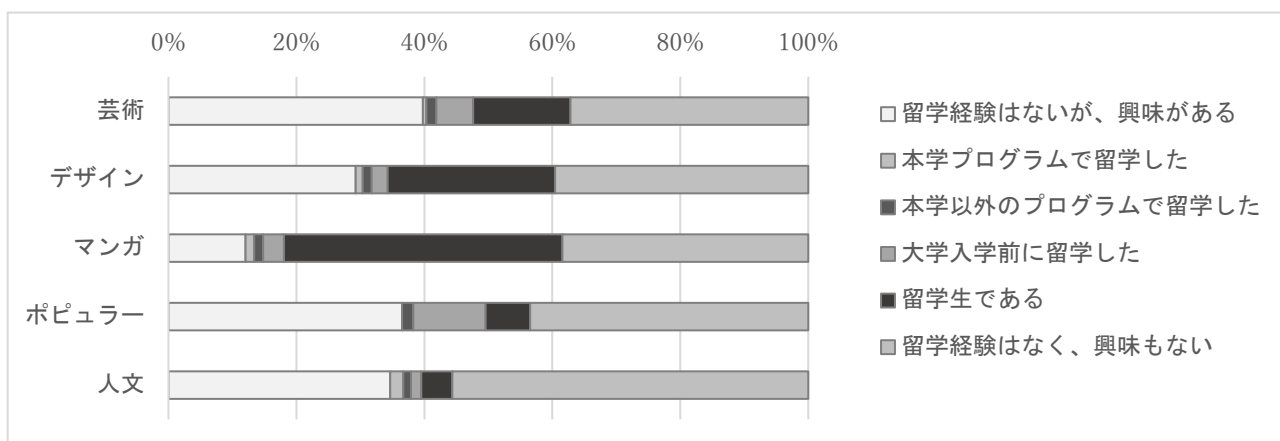


質問 21 海外留学の経験はありますか

「留学経験はなく、興味もない」が42.2%と最も多い。経年推移で見ると、「留学経験はないが、興味がある」の割合が減少している。昨年度から、回答項目に「留学生である」を追加。

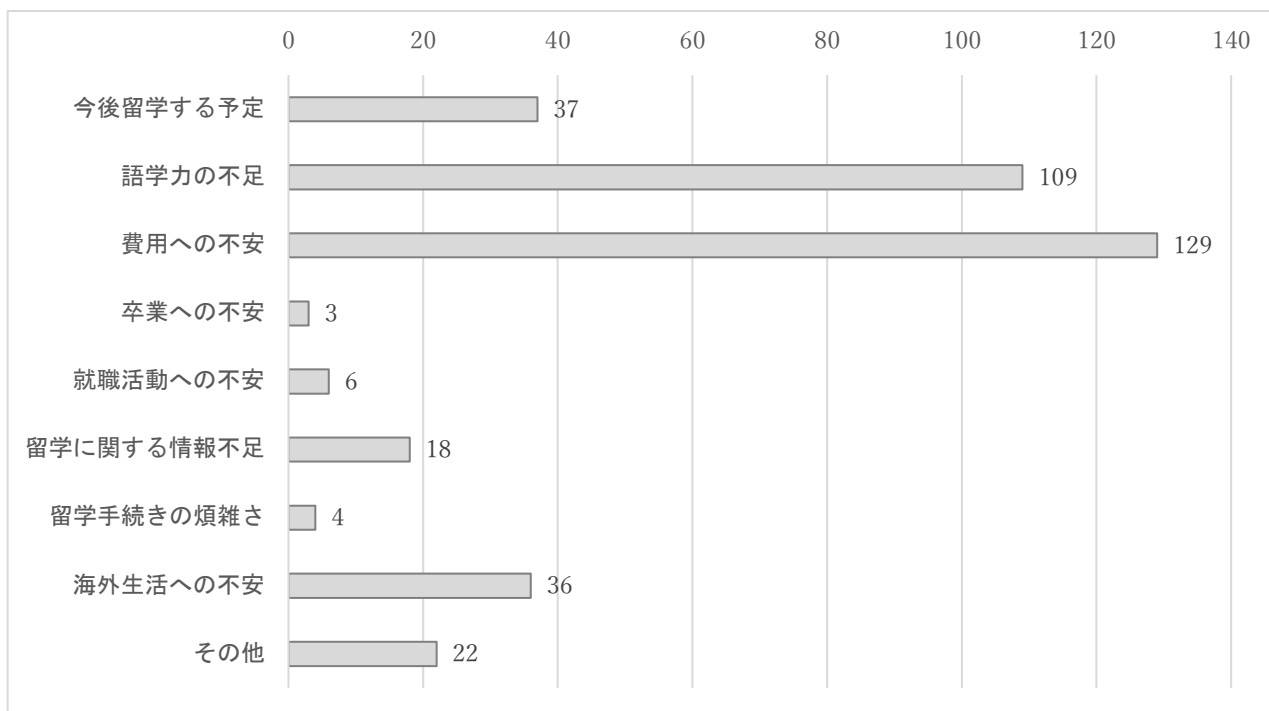


以下は、学部・学年別回答、経年推移

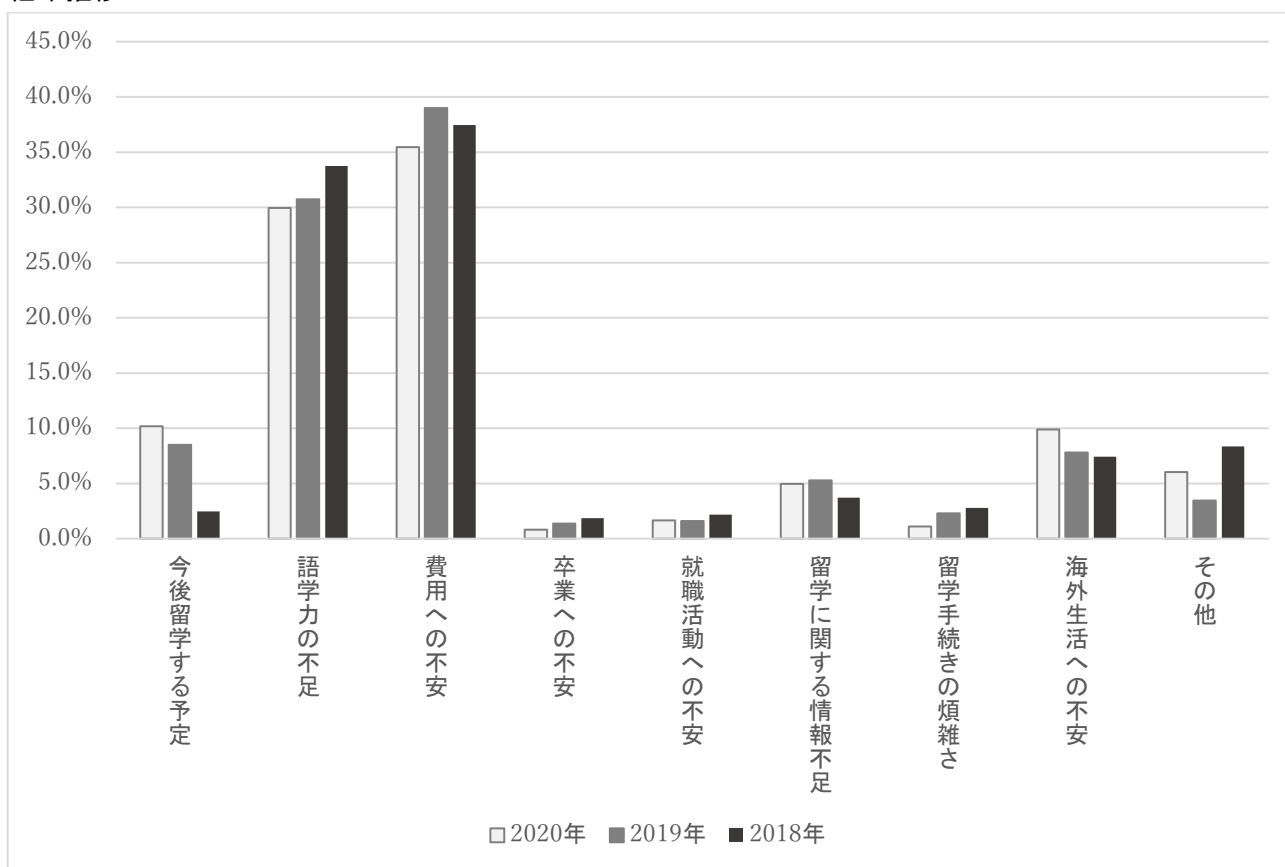


質問 22 未経験の人にお聞きします。海外留学をしなかった理由を教えてください。

「費用への不安」が最も多く、次いで「語学力の不安」「今後留学する予定」の順。経年推移を見ると、今後留学する予定の割合が増加している。



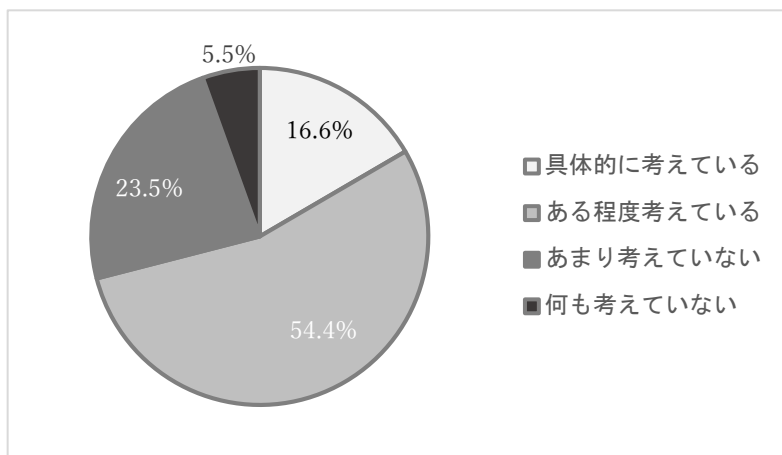
経年推移



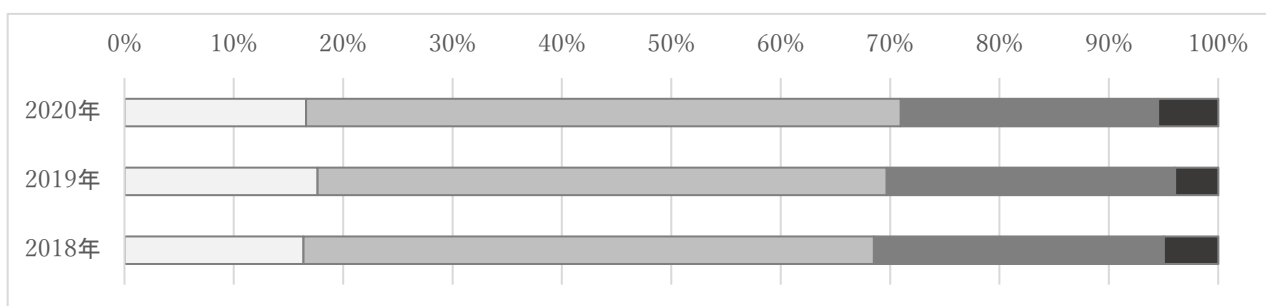
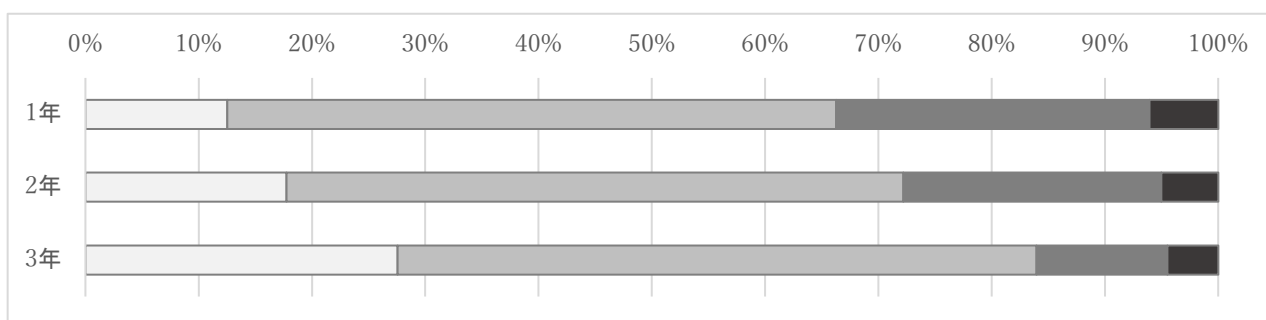
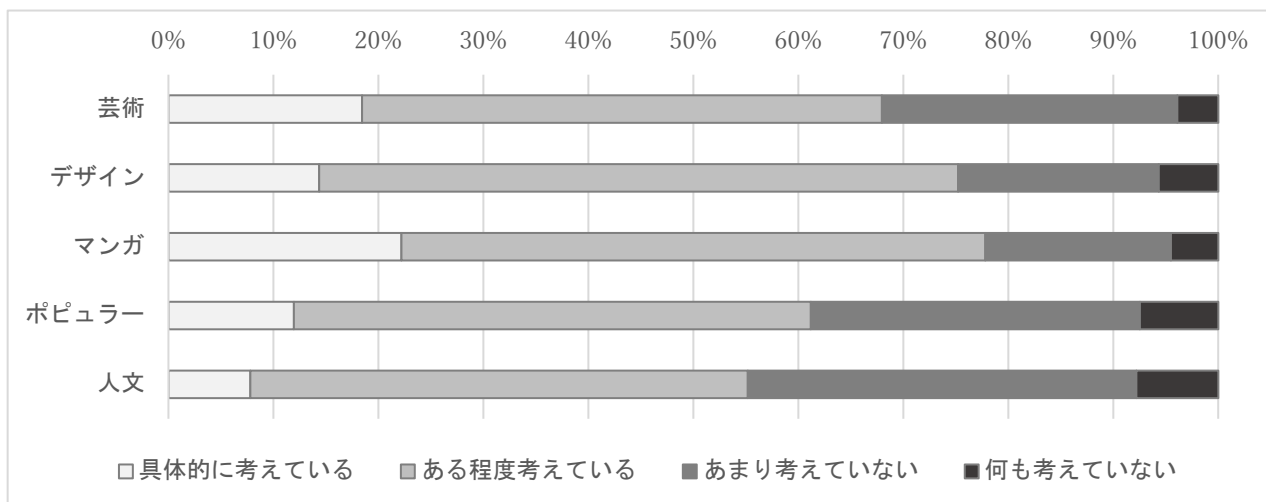
質問 23 卒業後の進路について、現在どのくらい考えていますか

71%が「考えている」と回答。

経年推移を見ると、「考えている」との回答が増加している。

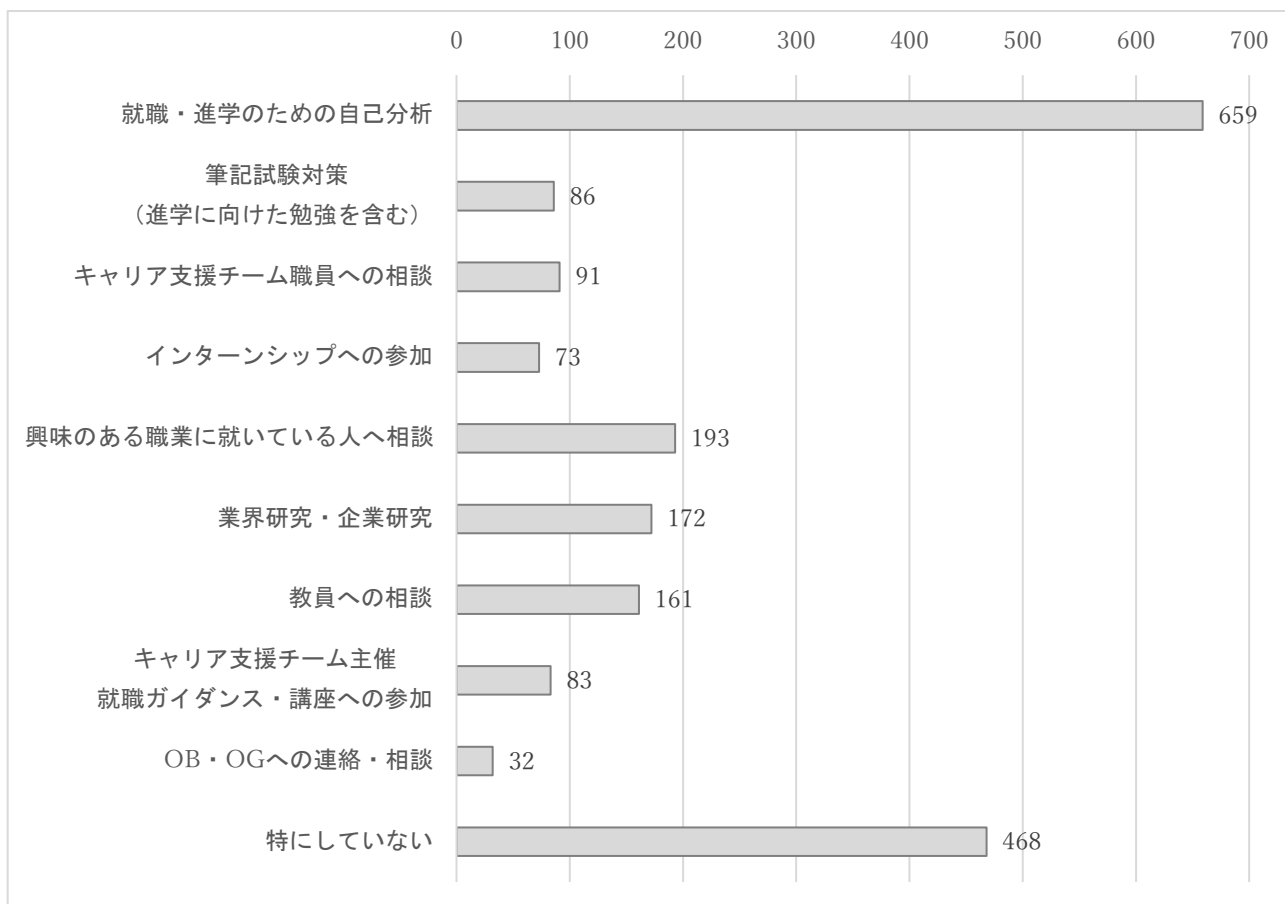


以下は、学部・学年別回答、経年推移

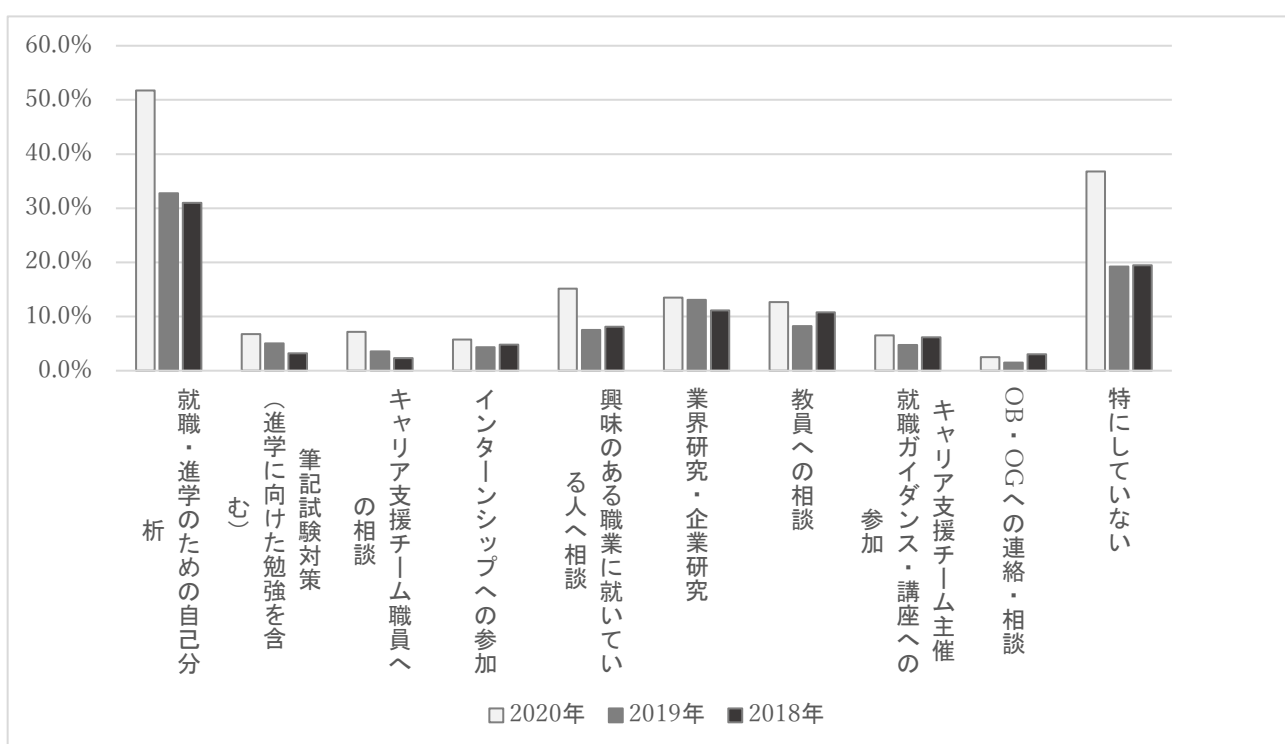


質問 24 卒業後の進路について、現在どのような準備をしていますか (3個まで選択可能)

「就職・進学のための自己分析」が最も多い。次いで「特にしていない」「興味のある職業に就いている人へ相談」の順。経年推移を見ると、2020年度の「特にしていない」が急激に増加している。

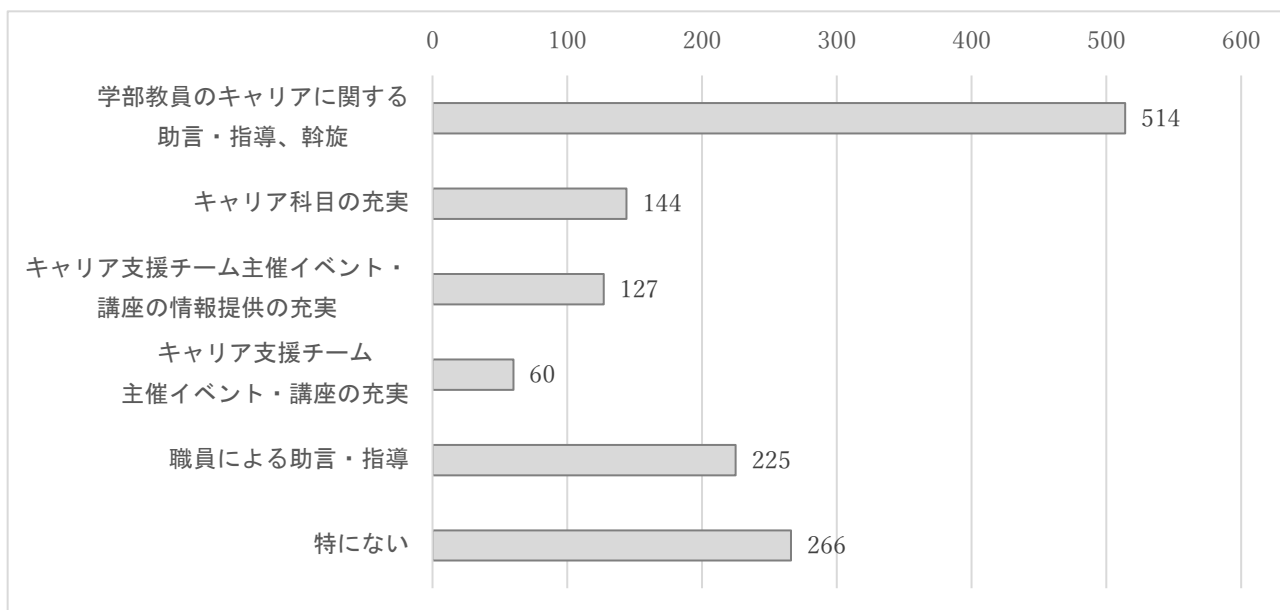


経年推移

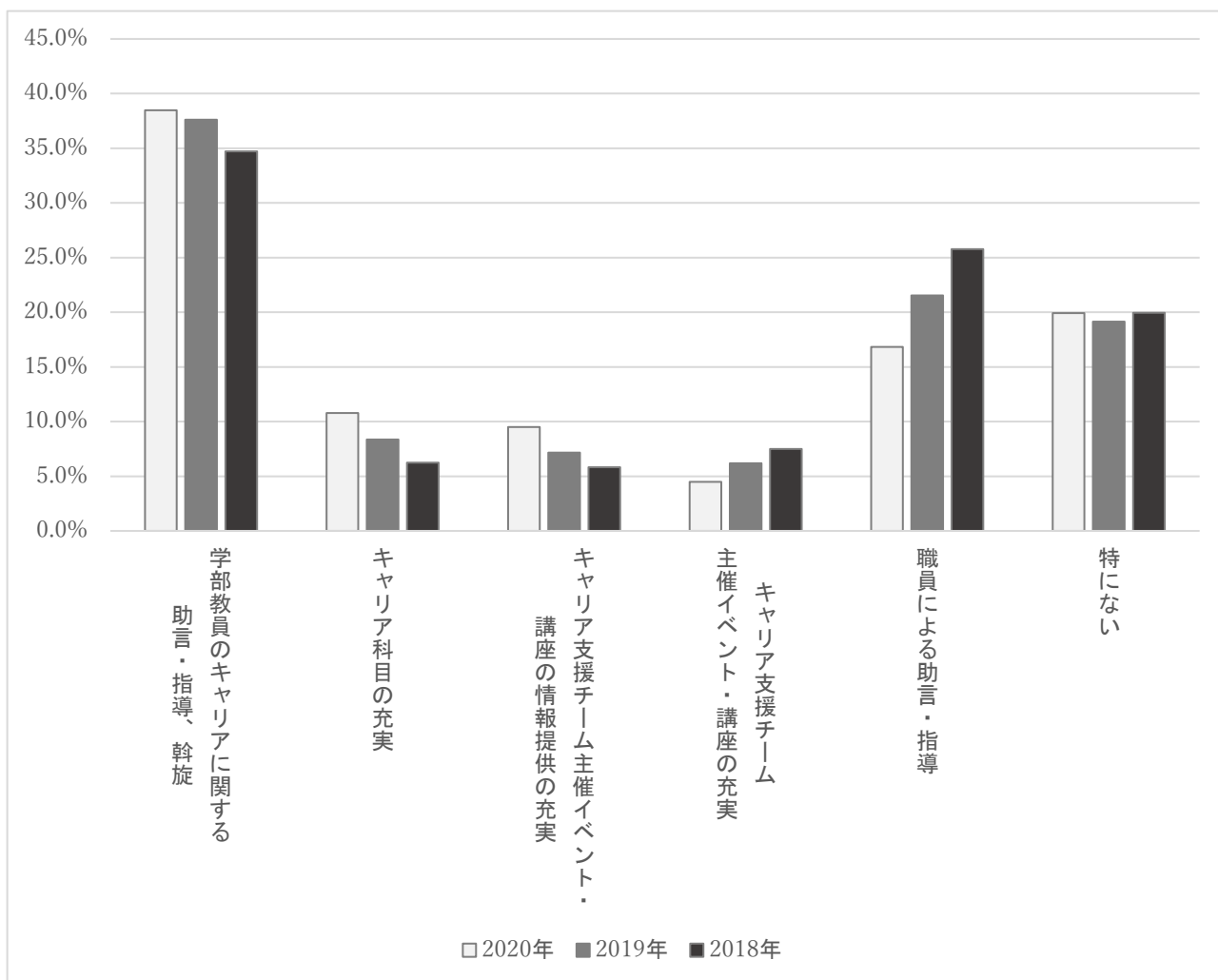


質問 25 卒業後の進路を考える上で、大学に対して期待することは何ですか

「学部教員のキャリアに関する助言・指導、斡旋」が昨年に引き続き最も多かった。次いで、「特にな
い」「職員による助言・指導」の順。

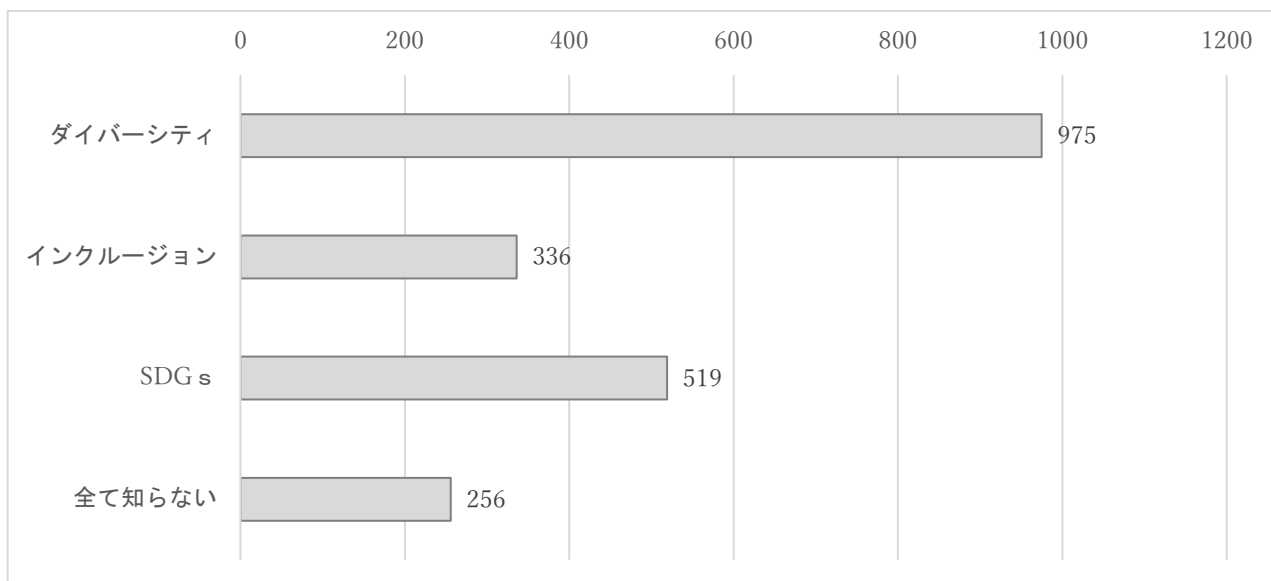


経年推移



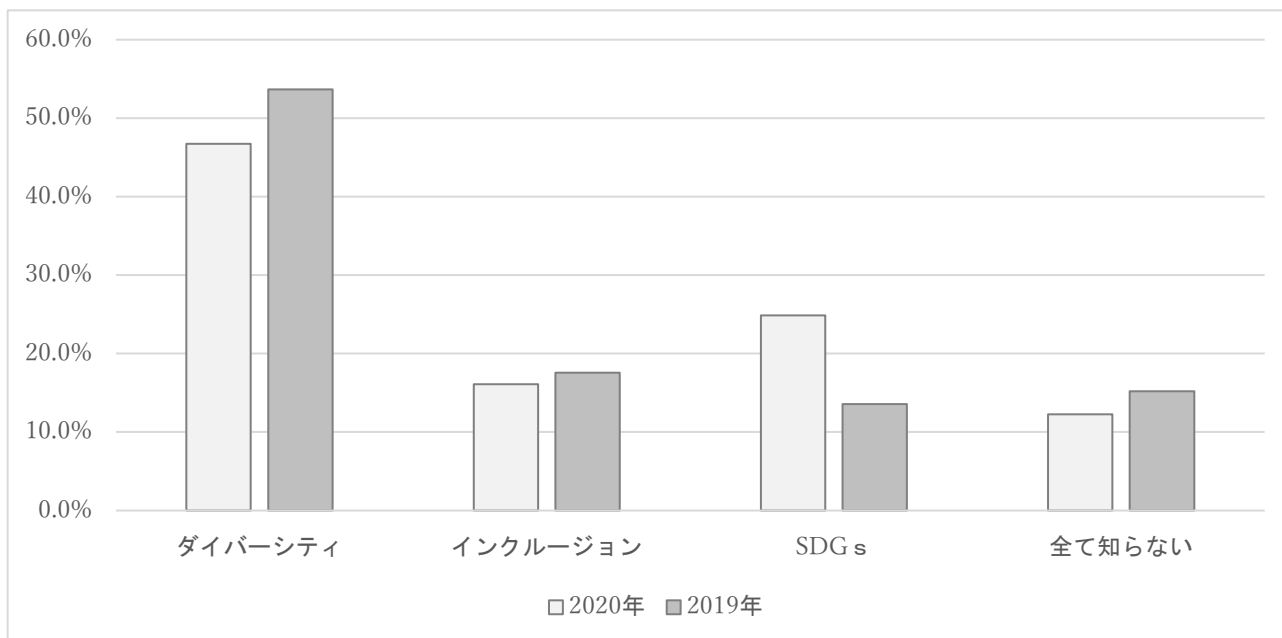
質問 26 以下の言葉のうち、知っているもの全てにチェックを入れてください

「ダイバーシティ」の選択者が一番多いが、次いで多いのが「SDGs」であった。
 昨年と比べると、「SDGs」の割合が大幅に増加し、「全て知らない」は減少している。



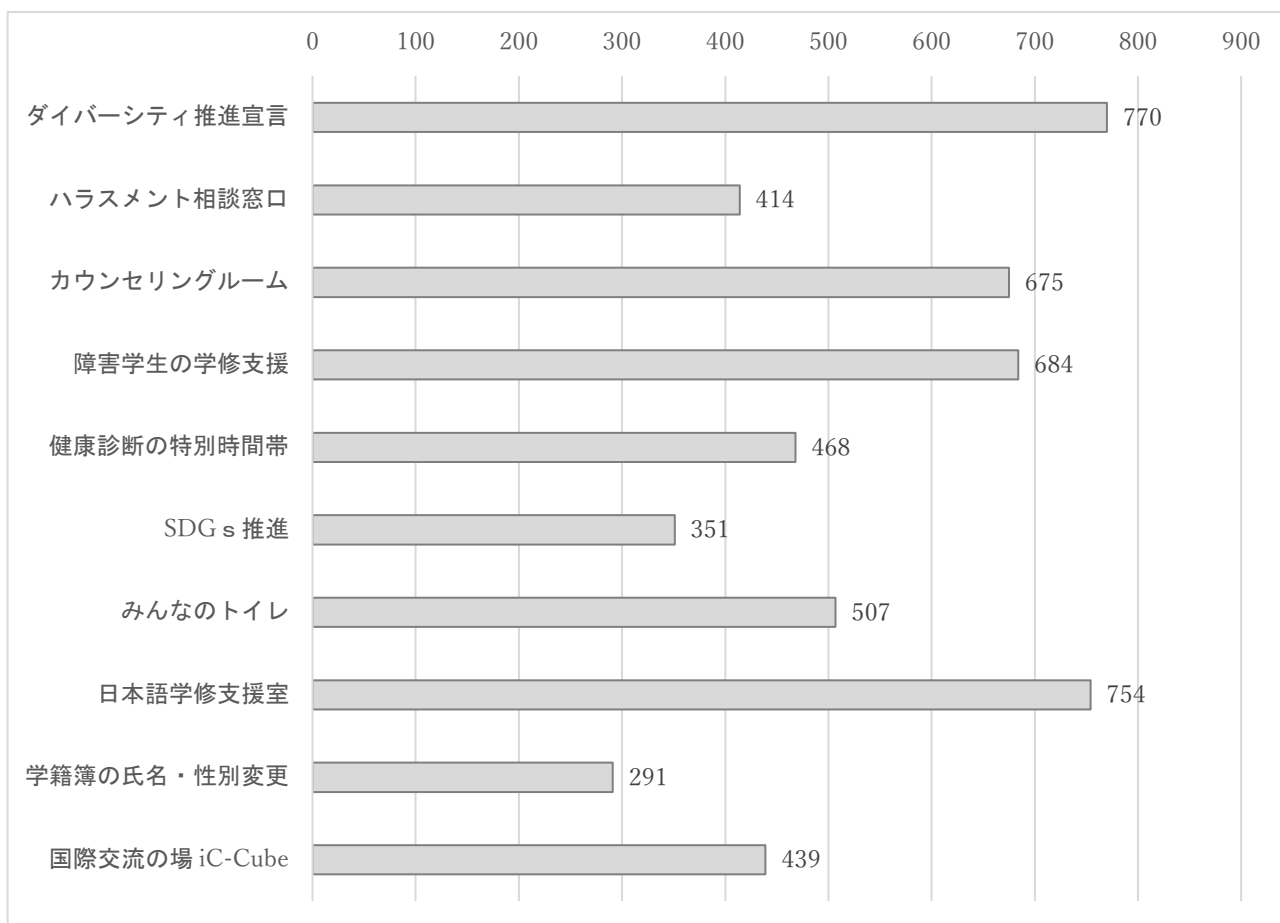
- ※「ダイバーシティ」…多様なバックグラウンドや属性を持つ人が集まること
- 「インクルージョン」…多様な人々が対等に関わり合うこと
- 「SDGs」…世界共通の2030年までの継続可能な開発目標

昨年比



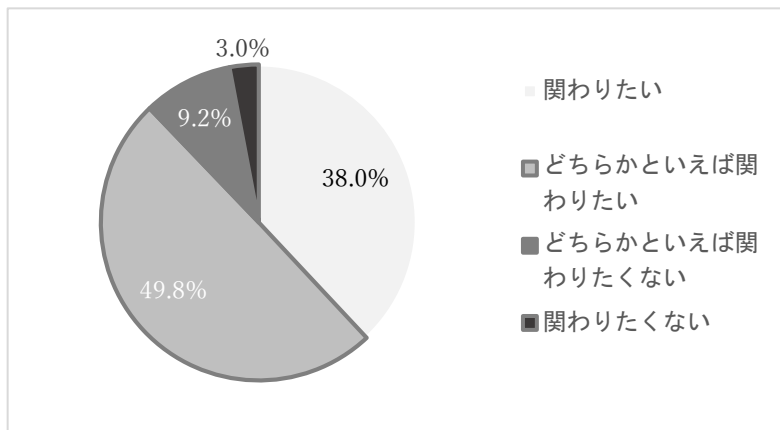
質問 27 京都精華大学の以下の取組のうち、知っているもの全てにチェックを入れてください

「ダイバーシティ推進宣言」が最も多く、次いで「日本語学修支援室」「障害学生の学修支援」の順であった。

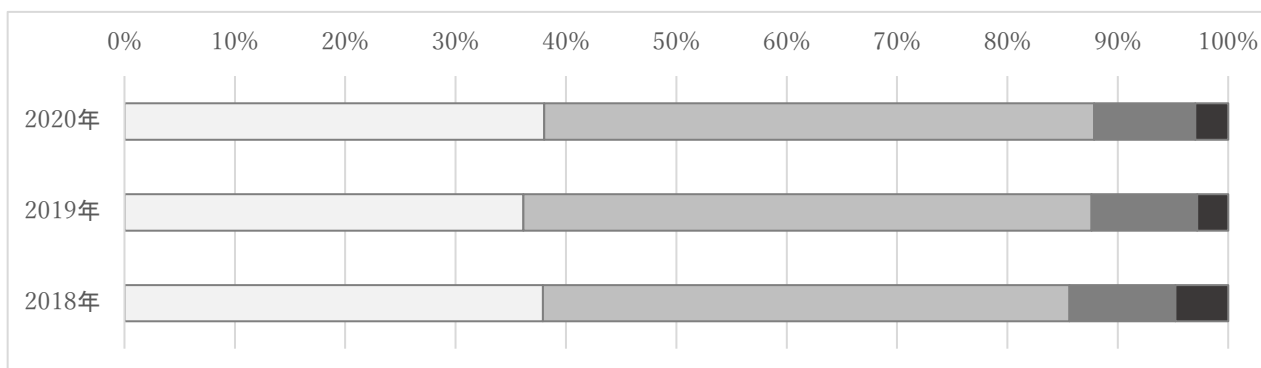
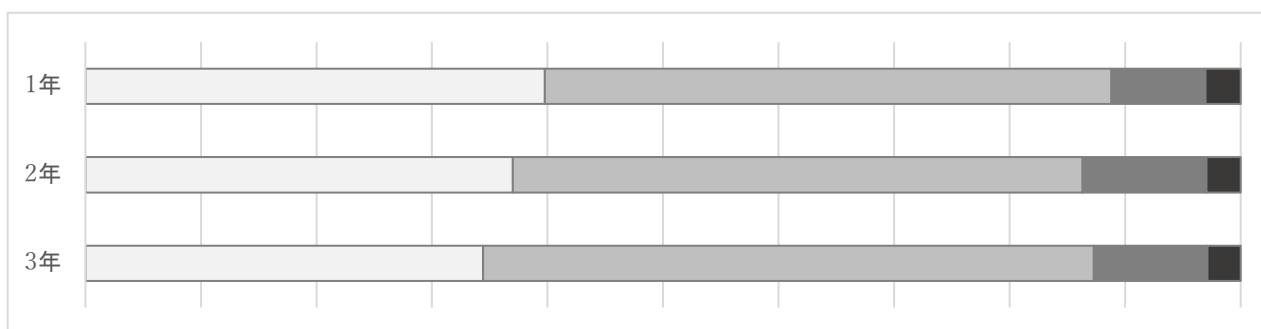
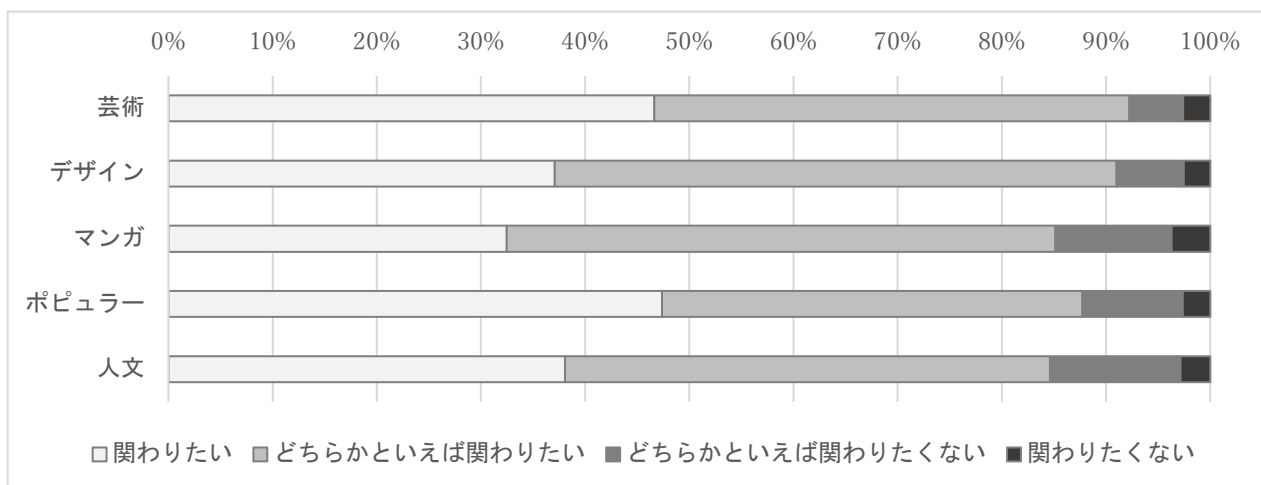


質問 28 自分と異なる文化や価値観、属性（国籍、ジェンダー、宗教など）を持つ人と関わることについて、あなたの感覚と最も近いものを1つ選んでください

87.8%が「関わりたい」と回答。学部別回答を見ると、マンガ学部は「関わりたい」との回答割合が低い。学年別に見ると、大きな開きはない。

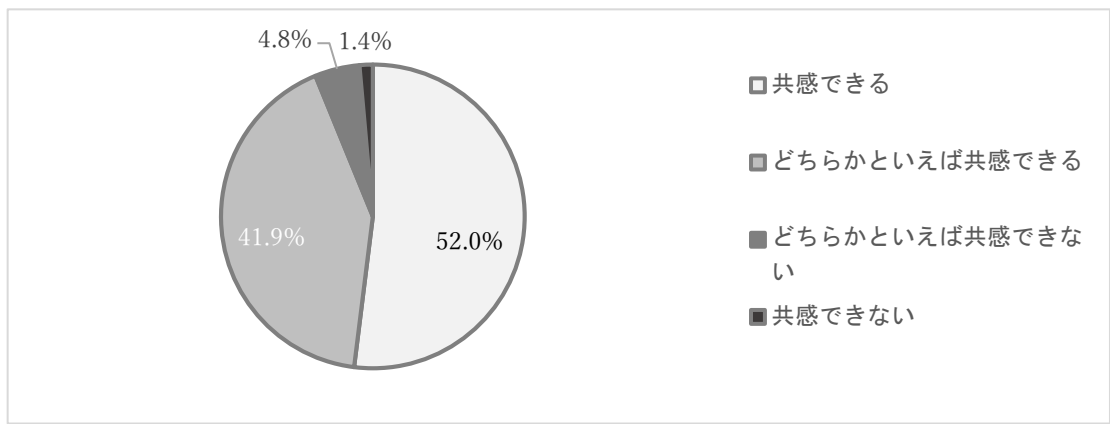


以下は、学部・学年別回答、経年推移

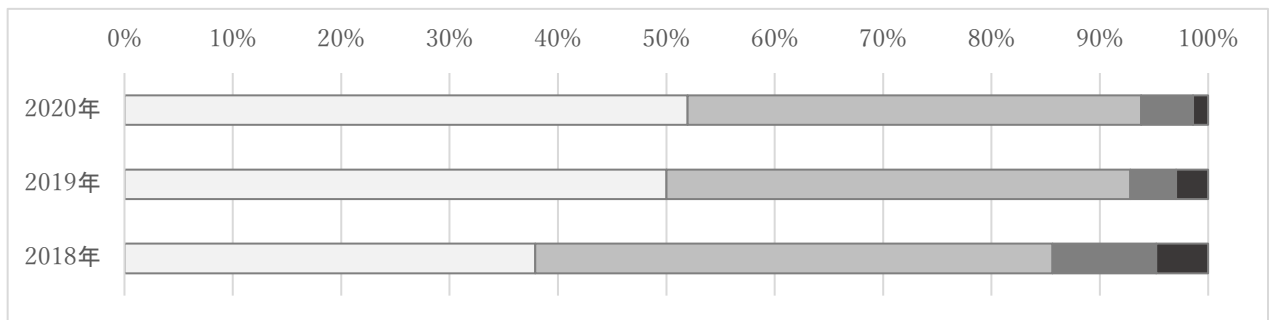
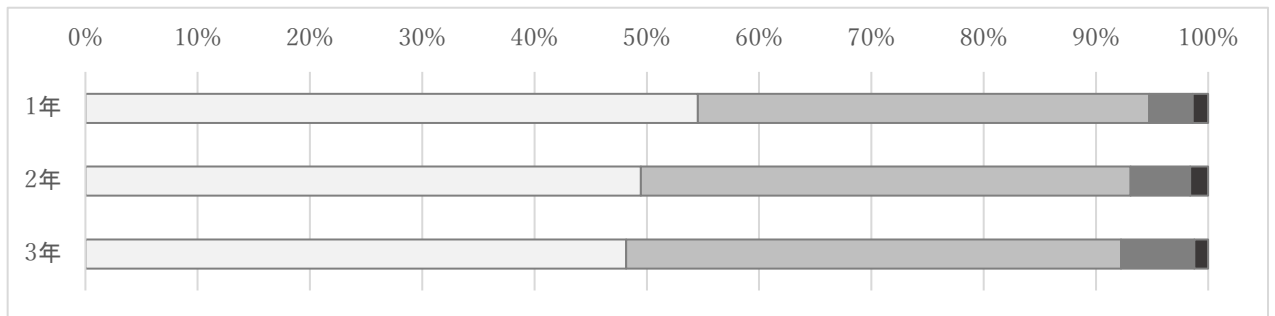
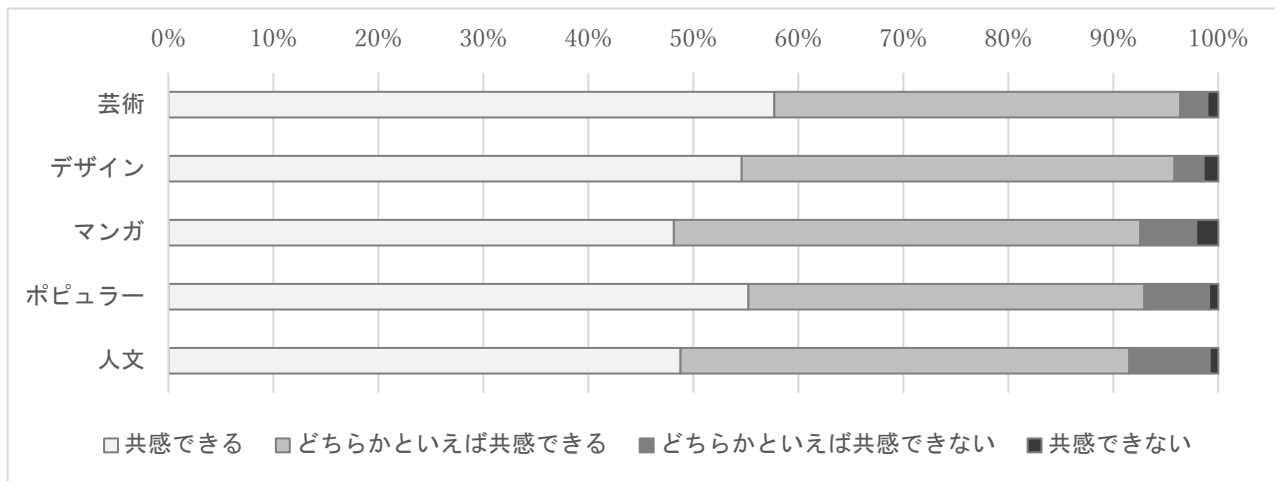


質問 29 京都精華大学が、ダイバーシティ推進の取組を進め、多様な人々が対等に関わり合い、お互いに成長できる場を目指すことについて、あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください

93.9%が「共感できる」と回答。



以下は、学部・学年別回答、経年推移



質問 30 大学に関して、感想や意見があればお書きください（自由記述）

※回答は学内会議にて共有